



図書館年報 2019 (全文)

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2020-09-30 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	<a href="http://hdl.handle.net/10466/00017060">http://hdl.handle.net/10466/00017060</a>



Annual Report  
図書館年報

---

2019

大阪府立大学  
学術情報センター図書館

Library & Science Information Center  
Osaka Prefecture University

# 図書館年報 2019 目次

## 巻頭言 1

## I 事業報告 2

大阪府立大学学術情報リポジトリOPERAの10年  
リポジトリシステムのリニューアル（DSpaceからJAIRO Cloudへの移行）  
大阪府立大学・大阪市立大学 図書館公開シンポジウム  
学生対象図書館アンケート集計結果報告  
Library Months  
テーマ展示  
貴重図書特別部会講演会 『源氏物語の意匠—華道・香道・衣装—』  
貴重図書《展覧と講演》『絵双六と源氏物語』  
貴重図書展示  
資料展示コーナー historia  
利用案内・講習  
主な刊行物

## II 記録資料 31

学術情報センター図書館関係委員会  
大阪府立大学教員著作寄贈図書  
出版物で利用された本学資料

## III 統計資料 34

図書館統計  
学術情報リポジトリ統計  
Uホール白鷺利用状況

## IV 業務日誌 43

学術情報センター図書館日誌  
学外機関委員等嘱任  
学術情報課スタッフ

## 編集後記 45

【附録】広報ポスター

# 巻頭言



学術情報センター図書館長

## 図書館年報 2019発行にあたって

沼倉 宏

図書館の1年間の活動の記録は2017年度分までは『学術情報センター年報「情報」』において本学の情報システムの管理・運用記録とともに報告していましたが、2019年4月に大阪市立大学と法人が統合され情報システムを担当する部署と図書館業務を担当する部署が別組織となったため、図書館の報告は2018年度分から学術情報課が独自に「図書館年報」として編集・発行することになりました。今回はその形式での2度めですが、やり立ちした図書館の初の1年の記録です。

2019年度はそのような組織の変化に加えて人事異動で学術情報課長以下中軸スタッフの入れ替わりもありましたが、図書館業務に経験のある職員が戻ったこともあって滞りなく始めることができました。以後、利用者サービスの定常業務を恙なく進めるとともに、春秋のLibrary Monthなどの恒例の行事に新しい企画を加えたり、3年後に統合する市立大学の図書館（学術情報総合センター）の活動や運営の様態も意識しながら運用・活動してきました。就中、学術情報リポジトリOPERAが運用10年を迎えたのにあわせて市立大学と共同で開催したシンポジウム「オープンアクセス：これまでとこれから」は図書館が主体的に行った久々の大きな行事でした。その報告は本年報に記し、共に掲載している当日の資料はOPERAにも収録し公開しています。

大学統合に向けた準備が法人と両大学のさまざまな階層で進められていますが、図書館に関しても、コンピュータシステムや人員配置を含めた図書館組織全体の運営方法、蔵書資産の管理、電子ジャーナルとデータベース契約の統合など、重い課題が数多くあります。2019年9月に両大学の図書館運営の中軸を担う教員職員と法人の理事などから成る新大学図書館WG（ワーキンググループ）が設けられ、これらの検討が始まりました。半年間に14回の会議を開いてまず検討すべき課題を整理し、続いて2025年に開設とされている森之宮キャンパスに置く図書館の構想を立てました。WGの活動は今年度も続いており、上述の諸課題を順次議論しています。その内容は本年報に記してはいませんが、各課題に対する指針・方針は法人本部から教職員に随時照会されますので、積極的にご意見をお寄せ下さい。

昨年度図書館は、大学統合の他に内外それぞれにおいて非日常的課題を抱えることになりました。一つは2020年初以来の新型コロナウイルス感染拡大、もう一つは公立大学図書館の連携組織である公立大学協会図書館協議会（公大図協）の数年来の活動停滞です。前者は世界的危機となり「内憂」という形容は相応しくありませんが、深刻化してきた2020年3月に図書館・専門図書室を休館としたことに始まり、その後少しずつ各種サービスを復旧させてはいますが現在（2020年9月）においても難しい状況が続いています。この中で、キャンパス外からでも図書館が研究・教育の情報拠点として十分機能するためにはソフト・ハードの両面から見直す必要があることが浮き彫りになりました。先端研究のための電子ジャーナルやデータベースは一定の蓄積があるものの基礎教育に有用な電子書籍の類いは乏しく、後者を中心としたデジタル資料の充実と環境整備は急務です。いっぽうで、「外患」たる公大図協の問題も喫緊の課題です。全国の国公立大学図書館の連携協力は所蔵資料の相互貸借や電子ジャーナルの価格高騰への対処などさまざまな面で必要不可欠で、その基本組織である公大図協の機能不全は重大です。これを打開すべく昨年本学が中心となって組織改革を提言しその第一歩を踏み出そうとしたところでしたが、これもコロナ禍によって棚上げとなってしまいました。これらの問題に関して来年の年報では前進の報告ができることを願っています。

(2020年9月15日)

# I 事業報告

## ■ 大阪府立大学学術情報リポジトリOPERAの10年

### はじめに

2009年4月に公開した大阪府立大学学術情報リポジトリ（愛称OPERA：Osaka Prefecture University Education and Research Archives）は、2018年度末で運用開始から10年が経過した。ここでは、OPERA開設から10年の歩みを振り返るとともに、今後の課題について記すこととする。

### 1 OPERAができるまで（2008年度）

大阪府立三大学（大阪府立大学、大阪女子大学、大阪府立看護大学）の統合及び法人化から3年後の2008年4月、国立情報学研究所が日本国内の国公私立大学から公募した「機関リポジトリの立ち上げ構築を支援する委託事業『領域1：機関リポジトリの構築・運用事業』」に応募し、採択された。本学が応募した事業実施内容は、リポジトリの構築、紀要論文のデータ整備、学位論文の収集及び電子化の3点であった。

当時は大学におけるリポジトリの意義や役割が教職員にほとんど認識されていなかったため、教員4名と学術情報課職員4名から成る「機関リポジトリワーキング」<sup>1)</sup>を6月に立ち上げ、事業実施に向けての課題整理等を行った。11月には、各部局から委員を選出して、図書館委員会の諮問組織として「学術情報リポジトリ運営委員会」を立ち上げ、リポジトリ運営委員会内規とリポジトリ運用指針を策定した。また、学術情報課内に学術情報リポジトリチームを発足させ、委託事業交付金300万円を財源として以下の事業を行った。

2008年12月	講演会「機関リポジトリの目指すもの」開催 講師：筑波大学 逸村裕教授
12月	リポジトリシステムの入札を行いDSpace <sup>2)</sup> に決定
2008年12月	リポジトリの名称・愛称を募集し、「OPERA」 に決定（2009年1月）
2009年1～3月	部局説明会実施（教授会等で説明） 全部局 でのべ350名が参加
2～3月	OPERA試験公開

### 2 OPERA公開（2009年度）

2009年4月、すでにCiNii<sup>3)</sup>で公開されている本学（旧大学含む）発行紀要論文のうち、リポジトリへの掲載が許諾された紀要36タイトルの2,800論文を登録し、正式公開、運用を開始した。

2009年度も国立情報学研究所の委託事業に申請して再び採択され、委託事業交付金300万円を財源に、紀要論文や学位論文の電子化、公開許諾手続きを進めた。紀要類については、個々の著者への許諾手続きの煩雑さを解消するため、以降発表される論文の公開も含めて編集委員会での一括許諾を得ることとし、年度末までに約1,000件の論文を追加登録した。学内教職員の理解と協力を得るため、10月に東北学院大学佐藤義則教授を講師に招き、講演会「機関リポジトリの活用と学術コミュニケーション」を開催した。また、大阪公立大学共同出版会（OMUP）よりOPERAとの連携協力について申し出があり、2010年3月に「大阪府立大学学術情報リポジトリと大阪公立大学共同出版会との連携に関する合意書」を締結し、OMUPが発行する大阪府立大学関係者の刊行物で著作権者の許諾が得られたものをOPERAに登録することとなった。

### 3 OPERAと学内外の動き

#### (1) 学位論文の公開

##### ● 国立国会図書館学位論文デジタル化

2012年、国立国会図書館は「国会図書館が1991～2000年に受け入れた博士論文をデジタル化し、著作権処理を行ったものについて、国会図書館又は大学がインターネット公開する。著者の許諾を得られたものについては、大学にデジタル化した学位論文を複製して譲渡する。」という方針を発表し、学術情報流通の促進を目的とした大学との協力、連携が進められることとなった。学術情報課では、国立国会図書館からの協力依頼を受けて、該当する学位論文について著者から許諾を得る作業を行うとともに、2001年以降の学位論文についてもOPERAで公開するよう著者や教員に公開許諾の協力を求め、約100件の学位論文を登録した。

##### ● 学位論文のインターネット公表義務化

2013年4月に「学位規則の一部を改正する省令」が施行され、学位論文の「公表」方法が「インターネットの利用により公表」に改正された。それに伴い、本学でも「学位論文の公表に関する取扱要領」（教育推進課）が施行され、「学位論文は『やむを得ない事由』がない限り、学位を授与された日から1年以内に全文を本学公式ウェブサイト内の学術情報リポジトリ（以下「リポジトリ」という。）で公表する」ことと定められた。学位論文のデジタル化、インターネット公表という全国的な動きを受けて、OPERAは本学にとって必要不可欠なシステムとなった。

### [注]

- 1) 学術情報センター長の指示により、座長（理学系研究科教授）、教員4名（図書部長、工学研究科教授、経済学部教授、人間社会学部准教授）、学術情報課職員4名で構成。
- 2) BSDライセンスで提供されているオープンソースのソフトウェアで、デジタル資産を管理するツール。日本では2007年頃からリポジトリを構築しているほとんどの機関で使用されていた。
- 3) NII学術情報ナビゲータCiNii（サイニィ）は、論文、図書・雑誌や博士論文などの学術情報を検索できるデータベース・サービス <https://ci.nii.ac.jp/>

## (2) 教員活動情報データベース

2011年、教員活動情報データベースのシステム開発に際して総合調整室（当時システム担当部所）と学術情報課で検討し、教員が自身の研究成果データを入力する際に「リポジトリ登録」を選択できる機能を追加した。「リポジトリ登録」が選択された情報は学術情報課の担当者に自動送信され、OPERAに登録された論文等には、学内外から全文にアクセスできるよう、教員活動情報データベースにリンクを設定している。なお、OPERAに学術雑誌掲載論文を登録する際には、出版社の条件、著作権、データ内容等の確認を行うため、学術情報課と教員との連携、協力が必要である。

## (3) オープンアクセス方針

2016年11月、研究公正推進委員会において「公立大学法人大阪府立大学オープンアクセス方針<sup>4)</sup>」が承認され、翌年4月より施行された。同方針では本学教職員が公的研究資金を用いて行った研究の成果である論文（2017年4月1日以後に発表されたもの）は、インターネット上で公開することが原則として義務づけられ、その方法として、大阪府立大学学術情報リポジトリが記された。これにより、OPERAはオープンアクセス方針実現のための重要な役割を担うことになった。

## 4 数字でみるOPERA

### (1) 登録数（2009年度～2018年度）

OPERAは約2,800件の紀要論文で運用を開始したが、翌2010年度末の登録件数は当初の約2.5倍の7,200件となり、2016年には10,000件を超えた（図1）。学位論文の登録数は、2013年のインターネット公表義務化以降徐々に増え、2018年度末には500件を超えた。3(1)でも述べたように、原則は「1年以内に全文をリポジトリで公開」することとなっているが、実態としては要約の登録が20%前後を占めており、1年以内に要約、全文ともに登録されていないものもある（図2）。オープンアクセス方針の対象となる学術雑誌論文の登録件数は、同方針が施行された2017年に100件を超えたが、2018年度末時点で181件と全登録数の2%にとどまっている。

（図1）登録件数の推移



※2012年度より登録コンテンツの分類方法が変わったため「その他」が減少

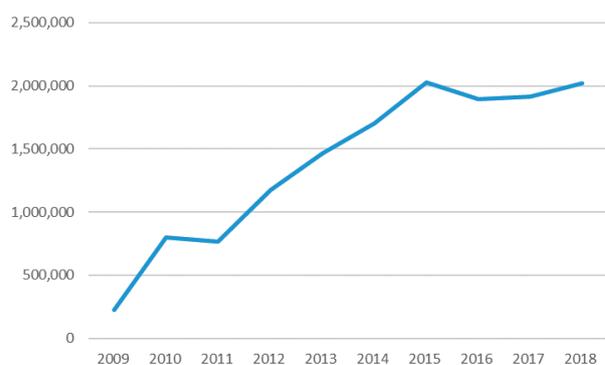
（図2）学位論文の登録件数の推移



### (2) アクセス数とダウンロードランキング

アクセス数は、登録数の増加にほぼ比例して増えてきている（図3）。登録コンテンツの8割が紀要論文であることもあり、2018年度のダウンロードランキングの上位には紀要論文が多い（表1）。リポジトリのコンテンツはGoogle等のインターネット検索でもヒットすることから、医療、福祉、ジェンダー等に関連する論文が多く閲覧、利用されていることが伺える。

（図3）アクセス数の推移



（表1）ダウンロード（DL）ランキング（2018年度）

順位	論文名	種別	年間DL数
1	有機化学学生実験における一考察 (2)	紀要論文	4,904
2	身体能力における性差再考：スポーツ・パフォーマンスを中心に	その他	2,811
3	認知症の原因疾患による症状行動の特徴とケアの方針	紀要論文	2,783
4	その言動はセクハラです！：男性はなぜ気づかないのか	その他	2,313
5	出生前診断・選択的中絶をめぐるダブルスタンダードと胎児情報へのアクセス権：市民団体の主張から	紀要論文	1,952
6	新生児集中治療室（NICU）に入院した子どもをもつ母親の思いに関するメタ統合	紀要論文	1,880
7	認知症高齢者をケアする看護師の感情	紀要論文	1,861
8	朝食欠食習慣を持つ大学生のための教育に関する研究	紀要論文	1,779
9	女性と経済：フェミニスト経済学のおゆみ	その他	1,771
10	PWMインバータ駆動ブラシレスDCモータのベアリング電食に関する研究	学位論文	1,650

【注】

4) 2019年の法人統合によって「大阪府立大学及び大阪府立大学工業高等専門学校オープンアクセス方針」（平成31年3月14日施行）に改定された。

## 5 OPERAのこれから

OPERA開設からの10年で、大学をとりまく環境は大きく変化した。10年前に実施した教員向けリポジトリ説明会ではその意義について否定的な意見も少なくなかったが、学位論文のインターネット公表義務化に際しては「府大にはリポジトリがあってよかった」という声が聞こえてきた。学位論文、紀要、部局発行広報誌、研究会、講演会の報告書等、OPERAへの掲載がルーティン化されているものも多くあり、OPERAの存在は学内教職員にも定着してきたように思われるが、リポジトリの目的「本学の学術研究の発展に資するとともに、学術研究の成果を還元し、もって社会に貢献するため、本学の教育研究活動において生み出された成果を収集して恒久的に保存・蓄積し、学内外に発信・提供する」（大阪府立大学学術情報リポジトリ運用指針）に立ち返るならば、今後取り組むべき課題は登録コンテンツを充実することに尽きる。

4(1)でも述べたが、学位論文のリポジトリ登録状況は十分ではなかったため、2020年4月に「学位論文の公表に関する取扱要領」（教育推進課）が改正され、各研究科においても学位論文のOPERAでの公表が促進されることとなった。オープンアクセス方針を実質化し学術雑誌論文の登録件数を増やすためには、研究推進課等とも協力し、同方針の内容はもちろんのこと、オープンアクセスの世界的な動向やその意義<sup>5)</sup>などを周知するとともに、教員が論文を登録する際の著作権確認などのサポートが必要である。また、大学統合を控えてこれまでの大学の活動を記録、保存するために、学内機関、事務部署等で発行している年報、報告書、広報物等を電子化し、OPERAのもつ電子資料のアーカイブ機能を活用するよう、登録を拡大していくことは重要である。今後ますます加速化するであろう教育研究成果のオープン化に対応すべく、教員はじめ学内関係部署と連携し、今後もその充実に努めなければならない。

## 【参考文献】

- 「大阪府立大学学術情報リポジトリ（OPERA）について」『学術情報センター年報 情報』15号2009 p 3～6  
[https://opera.repo.nii.ac.jp/?action=pages\\_view\\_main&active\\_action=repository\\_view\\_main\\_item\\_detail&item\\_id=7321&item\\_no=1&page\\_id=13&block\\_id=21](https://opera.repo.nii.ac.jp/?action=pages_view_main&active_action=repository_view_main_item_detail&item_id=7321&item_no=1&page_id=13&block_id=21)  
(URLは2020年8月3日確認。以下同じ)
- 国立情報学研究所「学術コミュニケーションの新たな地平：学術機関リポジトリ構築連携支援事業第1期報告書」平成20年12月  
[https://www.nii.ac.jp/irp/archive/report/pdf/csi\\_ir\\_h17-19\\_report.pdf](https://www.nii.ac.jp/irp/archive/report/pdf/csi_ir_h17-19_report.pdf)
- 国立国会図書館「学位論文（博士）のデジタル化実施に係る著作権処理について」  
<https://www.ndl.go.jp/jp/preservation/digitization/theses.html>
- 国立国会図書館「学位論文（博士）のデジタル化実施に係る著作権処理について」平成22年9月17日 記者発表資料  
[https://warp.da.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/9229727/www.ndl.go.jp/jp/news/fy2010/\\_icsFiles/afieldfile/2010/09/16/pr20100917.pdf](https://warp.da.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/9229727/www.ndl.go.jp/jp/news/fy2010/_icsFiles/afieldfile/2010/09/16/pr20100917.pdf)
- 文部科学省「学位規則の一部を改正する省令の施行について」平成25年3月  
[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/koutou/daigakuin/detail/1331790.htm](https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/daigakuin/detail/1331790.htm)
- 「学位規則の一部を改正する省令」平成25年文部科学省令第5号  
[https://www.mext.go.jp/component/a\\_menu/education/detail/\\_icsFiles/afieldfile/2013/03/13/1331809\\_01.pdf](https://www.mext.go.jp/component/a_menu/education/detail/_icsFiles/afieldfile/2013/03/13/1331809_01.pdf)
- 萩原弘子「オープンアクセス方針の策定と実施について—報告と省察」『RI:Research Integrity Reports』2, 2017.03 p.39-57  
[https://opera.repo.nii.ac.jp/?action=pages\\_view\\_main&active\\_action=repository\\_view\\_main\\_item\\_detail&item\\_id=7026&item\\_no=1&page\\_id=13&block\\_id=21](https://opera.repo.nii.ac.jp/?action=pages_view_main&active_action=repository_view_main_item_detail&item_id=7026&item_no=1&page_id=13&block_id=21)

## 【注】

5) 学術雑誌論文オープンアクセス化の推進、オープンアクセスジャーナルの増加、拡大により、電子ジャーナルの契約形態などが大きく変化してきている。

尾城孝一「学術雑誌の転換契約をめぐる動向」『カレントアウェアネス』No.344 2020.6

[https://dl.ndl.go.jp/view/download/digidepo\\_11509687\\_po\\_ca1977.pdf?contentNo=1&alternativeNo=](https://dl.ndl.go.jp/view/download/digidepo_11509687_po_ca1977.pdf?contentNo=1&alternativeNo=)

大学図書館コンソーシアム連合（JUSTICE）「購読モデルからOA出版モデルへの転換をめざして～ JUSTICEのOA2020ロードマップ～」2019年3月

[https://www.nii.ac.jp/content/justice/overview/JUSTICE\\_OA2020roadmap-JP.pdf](https://www.nii.ac.jp/content/justice/overview/JUSTICE_OA2020roadmap-JP.pdf)

# ■ リポジトリシステムのリニューアル (DSpaceからJAIRO Cloudへの移行)

## 1 はじめに

大阪府立大学学術情報リポジトリ（愛称OPERA：Osaka Prefecture University Education and Research Archives）は大阪府立大学で生産された教育研究成果等を電子的に蓄積・保存し、インターネットを通じて学内外へ発信することを目的に2009年4月に公開され、10年にわたりコンテンツの充実に努めてきた。主なコンテンツの種類は博士論文、紀要、学内刊行物である。学内刊行物で、現時点で登録されている資料は下の表のようになっている。OPERAは発足以来DSpaceという機関リポジトリ用システムで運用してきたが、2019年9月に国立情報学研究所（NII）が提供するJAIRO Cloudに移行した。

### <参考>コンテンツ種類別登録数

(2019年3月末)

学位論文	503
紀要論文	8,923
学術雑誌論文	181
会議発表論文	0
研究報告書	15
図書	52
学術雑誌記事	0
学会発表資料	15
一般雑誌記事	74
講義資料	107
学内刊行物	1,084
その他	192
合計	11,146

## 2 リポジトリシステム移行の経緯

旧システムで使用していたDSpaceは、BSDライセンスで提供されているオープンソースのソフトウェアで、デジタル資産を管理するツールである。日本では2007年頃からリポジトリを構築しているほとんどの機関で使われてきたが、2013年頃からDSpaceからJAIRO Cloudへ移行する機関が徐々に増え、2017年3月にはJAIRO Cloudを使用する機関がリポジトリ構築機関の50%を超えた。またNIIがDSpaceからJAIRO Cloudへ移行する機関を対象に説明会を行うなど支援を行ったため、本学でもJAIRO Cloudへの移行を検討するようになった。

## 3 新システムJAIRO Cloud

JAIRO Cloudは前述の通りNIIが提供し、2012年度（平成24年度）より運用を開始したクラウド型の機関リポジトリ環境提供サービスである。2020年3月末現在609の機関で導入されている。特徴としては、フォーラムやFAQが充実しており、参加機関コミュニティによる相互協力が活発に行われていること、クラウド型のシステムで、随時メンテナンスが行われているため、より強固なセキュリティが期待されることに加え、Googleから検索されやすくなり、閲覧数ダウンロード数の増加が期待できるということが挙げられている。

## 4 DOIの付与

新システムでは、オープンアクセス促進のため、旧システムで登録したコンテンツも含め博士論文および紀要論文に対して従来のCNRIハンドル\*に加えてJaLC DOI\*\*を付与することになった。

\* CNRI ハンドル：インターネット上に存在するコンテンツを永続的に特定するための識別子。米国のCNRI(Corporation for National Research Initiatives) が運営している。

(例 <http://hdl.handle.net/10466/12345>)

\*\* JaLC DOI：Digital Object Identifierの頭文字で、コンテンツを永続的に特定するための識別子。日本ではJapan Link Center (JaLC) が登録機関となっている。

(例 <http://doi.org/10.24729/123456789>)

## 5 システム移行の実施

2019年4月から以下のスケジュールで移行作業を行った。4月1日から7月15日まで事前準備に十分な作業時間を確保できたため、トラブルなく移行できた。

日程	作業内容
4月1日~4月10日	エラー確認
4月10日~4月30日	インデックス、メタデータ構成
4月10日~7月15日	メタデータ修正（コンテンツタイプ修正を含む）
7月16日~9月9日	新規登録凍結
8月29日~9月9日	既存コンテンツをJAIRO Cloudへ登録、確認
9月10日~	旧OPERAへのリンクはJAIRO Cloudへリダイレクト 新規コンテンツをJAIRO Cloudへ登録開始

## 6 学内検討及び周知

システム移行の進捗に合わせ、トップページのレイアウトなどを課内のワーキンググループで検討した。2019年9月10日付でポータル及び図書館ニュースでJAIRO Cloudへの移行が完了したことを周知した。

### お願い

図書館では、対象となる資料のOPERAへの登録を随時受け付けております。論文だけでなく、発行を停止した学内刊行物など、将来閲覧できなくなる恐れがあるものについてもリポジトリへの登録をご検討いただけないでしょうか。紙ベースの資料の電子化など、お手伝いできることがあるかもしれません。

ぜひ一度、学術情報リポジトリ担当へお問い合わせください。

メールアドレス：repo@ao.osakafu-u.ac.jp

電話番号：072-254-9159

## ■ 大阪府立大学・大阪市立大学 図書館公開シンポジウム

### 公開シンポジウム

#### 『オープンアクセス—これまでとこれから』開催報告

大阪府立大学学術情報リポジトリOPERAは、2019年に、正式公開（2009年4月）から10年という節目を迎えた。また、同年これまでのシステムであるDSpaceから国立情報学研究所の共用システムであるJAIRO Cloudに移行した。これを記念して、大阪市立大学学術情報総合センターとの共同企画として公開シンポジウムを開催した。

- 日 時：2019年12月17日（火） 13：30－16：00
- 会 場：大阪府立大学学術交流会館多目的ホール
- 主 催：大阪府立大学学術情報センター図書館  
大阪市立大学学術情報総合センター
- 共 催：大阪府立大学研究推進課、大阪市立大学研究推進課
- 参加者：54名 大阪府立大学及び大阪市立大学の学生、教職員、他大学図書館関係者

#### ◇開会挨拶

石井 実 大阪府立大学学長顧問

#### ◇第1部

##### ●両大学のリポジトリ紹介

「大阪府立大学学術情報リポジトリOPERAの10年」  
大阪府立大学 学術情報課（次ページ以降に発表資料）  
「大阪市立大学学術機関リポジトリOCURA」  
大阪市立大学 学術情報課

##### ●基調講演

「研究成果のオープン化から始まる研究戦略」  
引原 隆士氏 京都大学図書館機構長・附属図書館長

##### 要 旨

図書館、研究者及び出版の状況について、これまでの経緯から解説したうえで、研究のオープン化が商業主義出版社から学術情報を研究者の手に取り戻すためのベースであること、オープンアクセス戦略が「研究者を評価する」ためではなく「研究者を守る」ために必要であり、そのためには、今後FAIR原則のもとにインフラを整備し、研究のライフサイクルの各課題に対応してオープン化を進めていくことが必要である。



#### ◇第2部

##### ●話題提供

「機関リポジトリはどのように使われているのか」

佐藤 翔氏 同志社大学免許資格課程センター准教授

##### 概 要

機関リポジトリへのアクセスログや他のデータベースとの比較、研究者への質問紙調査等から、機関リポジトリの利用状況について話題提供があった。

- ・検索エンジン経由でのアクセスが多い。
- ・研究者のみならず研究者以外の個人利用者のアクセスも多い。
- ・紀要論文、分野別では、人文社会科学系の全文利用率が高い。
- ・リンク状況を分析すると、学術的なサイトより非学術的なサイトへのリンクが若干多く、個人的な趣味や関心に活用されていることがわかる。



##### ●パネル討論

「研究者にとってのオープンアクセス」

司 会：沼倉 宏 大阪府立大学学術情報センター図書館長

パネリスト：

引原 隆士 基調講演 講師

佐藤 翔 話題提供者

杉本 憲治 大阪府立大学 生命環境科学研究科教授

村上 晴美 大阪市立大学 工学研究科教授

学術情報総合センター副所長

##### 概 要

会場からの基調講演および話題提供に対する質問等をもとに、パネルディスカッションを行った。会場からは、「オープンアクセス、リポジトリがどのように社会で役立っているのか実感が無いが。」という質問には、現状は過渡期であり、今後どのように動いていくのか、例えば「査読」などについても、オープン査読などこれまでにない形が出てきており、その方向性を注目する必要がある、というパネリストからの発言があった。



#### ◇閉会挨拶

櫻木 弘之 大阪市立大学 副学長

※本シンポジウムの講演資料等は大阪府立大学学術情報リポジトリで公開している。



## 大阪府立大学学術情報リポジトリ OPERAの10年

大阪府立大学 学術情報課

### 目次

1. OPERA ができるまで(2007年度～2008年度)
2. OPERA 公開(2009年度～)
3. オープンアクセス方針(2017年度～)
4. Dspace から JAIRO Cloud へ(2019年度)
5. OPERA の10年
6. OPERA のこれから

### 1. OPERA ができるまで(2007年度～2008年度)

CSI委託事業	
2008年4月	「次世代学術コンテンツ基盤共同構築事業 学術機関リポジトリ構築連携支援事業 平成20-21年度委託事業(領域1)」応募
2008年7月	同事業採択決定
2009年3月	同事業終了 平成21年度委託事業(領域1)申請
2009年6月	同平成21年度委託事業採択決定

### 1. OPERA ができるまで(2007年度～2008年度)

学内体制	
2008年6月	機関リポジトリワーキンググループ立ち上げ 座長 前川寛和教授(理学) 教員4名、学術情報課職員4名 6月から8月まで3回開催
2008年11月	大阪府立大学学術情報リポジトリ運営委員会発足 図書館委員会の諮問組織 各部局から1名委員を選出
2008年10月	学術情報リポジトリチーム発足

### 1. OPERA ができるまで(2007年度～2008年度)

学内広報等	
2008年12月	講演会「機関リポジトリの目指すもの」 筑波大学 逸村裕教授
2008年12月 ～2009年1月	名称・愛称募集 愛称決定「OPERA」
2009年1月～	各部局説明会の実施

### 1. OPERA ができるまで(2007年度～2008年度)

事務作業	
2008年12月	リポジトリシステム入札 Dspace
2009年2月	CiNii掲載論文のリポジトリへの掲載許諾
2009年2月	試験公開

### 2. OPERA 公開【1】(2009年度～)

2009年4月	正式公開
2009年4月	「大阪府立大学学術情報リポジトリ運用指針」施行
2009年10月	講演会 「機関リポジトリの活用と学術コミュニケーション」 東北学院大学 佐藤義則教授
2010年3月	「大阪府立大学学術情報リポジトリと大阪公立大学 共同出版会との連携に関する合意書」締結

### 2. OPERA 公開【2】(2009年度～)

2010年6月	登録5千件記念インタビュー 人間社会学部 大形徹教授
2013年4月	学位論文のWeb公開 「学位論文の公表に関する取扱要領」施行
2015年4月	教員活動情報データベースとのリンク
2016年5月	登録1万件記念インタビュー 理学系研究科 松原浩教授

### 3. オープンアクセス方針(2017年度~)

2017年4月	<p>「公立大学法人大阪府立大学 オープンアクセス方針」 施行</p> <p>公開の責務: 所属教職員による<b>学術研究成果を無償公開</b> ※適用除外にあたる場合は申請が必要</p> <p>公開の方法:OPERA その他著者が選択する方法</p>
---------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

9

### 4. DspaceからJAIRO Cloudへ(2019年度)

2019年7月 ~9月	<p>DspaceからJAIRO Cloud<sup>※</sup>へシステム移行</p> <p>※国立情報学研究所(NII)が提供する共用サービス 参加機関コミュニティ(627機関)</p>
2019年9月	JAIRO Cloud での運用開始

10

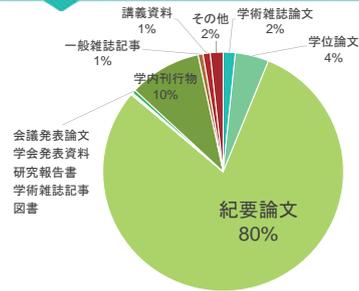


### 5. OPERAの10年(アクセス数・登録数の遷移)



12

### 5. OPERAの10年(登録コンテンツタイプの割合)



(2018年度時点) 13

### 5. OPERAの10年(ランキングTOP20)

順位	論文名	種別	DL数
1	有機化学学生実験における一考察 (2)	紀要論文	4,904
2	身体能力における性差再考: スポーツパフォーマンスを中心に	その他	2,811
3	認知症の原因疾患による症状行動の特徴とケアの方針	紀要論文	2,783
4	その言動はセクハラです! : 男性はなぜ気づかないのか	その他	2,313
5	出生前診断・選択的中絶をめぐるダブルスタンダードと胎児情報へのアクセス権: 市民団体の主張から	紀要論文	1,952
6	新生児集中治療室(NICU)に入院した子どもをもつ母親の思いに関するメタ統合	紀要論文	1,880
7	認知症高齢者をケアする看護師の感情	紀要論文	1,861
8	朝食欠食習慣を持つ大学生のための教育に関する研究	紀要論文	1,779
9	女性と経済: フェミニスト経済学のあゆみ	その他	1,771
10	PWMインバータ駆動ブラシレスDCモータのベアリング電食に関する研究	学位論文	1,650

(2018年度末) 14

### 5. OPERAの10年(ランキングTOP20)

順位	論文名	種別	DL数
11	回転子位置センサレス駆動される永久磁石同期モータの高性能制御	学位論文	1,490
12	「生まれてくることが望ましいのか: デイヴィッド・ベネターの『生まれてこなければよかった』について	一般雑誌記事	1,336
13	異性装研究: 近代フランスにおける服飾の社会表象(第4回講演)	その他	1,276
13	看護職の職務満足質問紙の研究: Stampsらの質問紙の日本での応用	紀要論文	1,276
15	「草食系男子」の現象学的考察	一般雑誌記事	1,252
16	「看護人間学」の構想と基盤原理の探究: F.ナイテンゲール看護論を再考して	学位論文	1,233
17	理科実習教育に適した道筋アミノ酸の定量分析法について	紀要論文	1,231
18	こぼで装うジェンダー(第2回講演)	その他	1,227
19	療養者とその家族の退院に関連する療養生活への不安	紀要論文	1,224
20	回復期にある人工関節全置換術後患者の疼痛の実態	紀要論文	1,223

(2018年度末) 15

### 6. OPERAのこれから

#### 今後の課題

- ・学術雑誌論文の登録件数を増やす!
  - ⇒オープンアクセス方針と適用除外を周知
  - ⇒著作権確認など、教員が著者最終稿を登録するためのサポート
- ・学術情報にとどまらず、大学が発信する情報を保存する装置としての機能

16

## ■ 学生対象図書館アンケート集計結果報告

図書館等利用実態及び学生のニーズを把握し図書館サービスの充実、改善の参考とするためアンケートを実施した。以下その結果について報告する。

### 1 調査の概要

#### (1) 調査対象

大阪府立大学の学生（学域・学部、大学院）

#### (2) 調査期間

2019年10月1日(火)～10月31日(木)

#### (3) 調査方法

ウェブポータル上のアンケートフォームで実施

#### (4) 回答数

619

### 2 集計結果

資料1のとおり

### 3 分析

#### (1) 回答者の属性

回答者数は、学域生、院生それぞれ全体の8%であった。学年別では学域1年生が、所属別では工学域が最も多かった。所属別の回答率は1%から12%とばらつきがあった。

#### (2) 図書館サービスの認知度

図書館が実施しているサービスのうち知っているものについて「学生選書委員による図書の選定」、「図書リクエストの受付」が上位であったが、「オンデマンド講習会」や「レポート・論文執筆時の文献検索法」なども、回答者の約40%が認知していることがわかった。今回のアンケートではこれらサービスの利用調査は行っていないが、認知度と利用頻度の相関関係についても調査し、今後どのようなサービスを実施するか検討する必要がある。

#### (3-1) 図書館利用頻度

回答者の約3分の1が「週に1～2回」図書館を利用しており「週に3～4回」、「ほぼ毎日」を合わせると半数以上が週に1回以上は利用している。しかし「年に数回」、「試験前のみ」などほとんど利用しない学生が約20%存在する。近年、資料の電子化などに伴い来館者数は年々減少しているが、学生のニーズに合わせたサービスの提供、非来館型サービスの充実なども含めて、今後のサービス提供内容を検討する必要がある。

#### (3-2) 利用している図書館・図書室（複数回答可）

回答者の93%が総合図書館中百舌鳥を利用しているが、次に利用が多いのは経済・経営・法律系図書室であった。同図書室の所蔵資料は専門分野に特化しているうえ図書貸出件数も多くないが、授業教室が多いB3棟という立地から、自主学習スペースとしての利用が多いと推測できる。

#### (3-3, 3-4) 図書館利用目的

図書館の利用目的では「自主学習のため」の回答が最も多いが、「図書や雑誌等を利用するため」もほぼ同数の約70%の回答であった。学年別の比率をみると学域低学年での「自主学習」利用が多く、大学院生は「図書や雑誌等の利用」の割合が高い。図書館内のパソコン、貸出パソコンは、学年を問わず利用目的として回答されている。その他の目的としては「グループ研究室の利用」

という回答があった。

#### (3-5～3-7) 図書館・図書室所蔵図書

利用したい図書を図書館で所蔵しているかについての回答は「ある程度そろっている」、「ほぼそろっている」を合わせると約90%にのぼるが、後述する質問7「図書館への要望」では「蔵書の充実」が多くあがっている。

増やしてほしい図書の分野は「自然科学」、「工学」、「文学」の順で、本学の教育研究分野に対応した要望が多い。あまりそろっていない図書、増やしてほしい図書としては小説がトップにあがっているが、本学資料収集方針により、学生選書委員による選書を例外として小説類は原則収集していない。学生の要望も取り入れつつ、教育、研究支援のための資料を収集するという図書館資料収集方針を学生にも周知し、理解を求めらなければならない。

#### (4-1～4-5) 電子資料（データベース、電子ジャーナル、電子書籍）

図書館・図書室に増やしてほしい資料は冊子が電子かという設問については「冊子」、「どちらかといえば冊子」を合わせると60%の学生が電子より冊子を希望しているが、「どちらでも良い」、「わからない」という回答が20%あり、電子書籍についての理解が浸透していないと思われる。

データベースや電子ジャーナルの利用については「あまり利用しない」、「利用しない」を合わせて53%、「よく利用する」、「ある程度利用する」が29%、「どのようなものかわからない」という回答が18%であった。「よく利用する」、「ある程度利用する」と回答したのは4年生以上、大学院生の割合が高く、「どのようなものかわからない」の回答は学域低学年に多い。またデータベースや電子ジャーナルの利用方法についても「あまり知らない」、「知らない」の回答は学域低学年に多い。

電子ブックの利用、利用方法については、学年に関わらず「利用しない」、「知らない」の回答が多かった。

回答結果からは、電子資料全般への理解が得られていないことがうかがえるため、有効に活用してもらうよう、本学で利用できる電子資料の内容や利用方法などの周知を図りたい。

#### (5-1～5-12) 自主学習、ラーニングコモンズ

学内で自習する場所としては「図書館・図書室」の回答数が468と最も多く、2位の「ラーニングコモンズ」は221とその半数であった。「その他」としては、研究室、部室、院生室などの回答があり、4年生以上、大学院生は研究室の回答が多かった。

ラーニングコモンズの利用頻度については、図書館の利用頻度と同じく「週に1～2回」、「月に1～2回」が多い。

コモンズTAについては、65%以上が「知っている」と回答しているが、学習相談をしたことがあるという回答は10%に満たない。しかし「ラーニングコモンズ内で、サポートしてほしいと思う学習支援」として、全回答者の約半数が、学年を問わず、「レポート・論文の書き方」を希望しており、そのニーズにどのような形で対応するのがよいか検討する必要がある。

ラーニングコモンズの良い点、改善してほしい点についての自由記述回答では、良い点として「友人と相談しながら学習できる」、「明るい、開放的」、「グループ発表や会議ができる」などの意見が上がっている。改善してほしい点としては「うるさい、騒がしい」という回答が多く、利用マナーに関する意見も多い。良い点としてあげられている友人との会話やグループ討議などが、改善

してほしい点の「騒がしい」と表裏一体になってしまっているというのが現状である。良い点を活かしつつ、他の利用者への配慮などバランスの取れた利用マナーを呼びかけるなどの対策が必要だと思われる。

#### (6-1～6-7) 図書館開催イベント講習会

図書館で開催されたイベントや企画、講習会には約80%の人が参加したことがないという回答であった。しかしイベントに関心がないわけではなく、今後実施してほしい企画としては、講演会やトークイベント、おすすめ本の紹介等多様な意見が上がっている。これらを参考にイベントの内容、開催時期等を検討して取り組みたい。

#### (7) 図書館・図書室への要望

自由記述の要望については、意見の多かった順に大きく「収集資料」、「図書館の施設、環境」、「図書館サービス」、「利用ルール、マナー」に分類した。

「収集資料」では「教科書・参考書等を増やしてほしい」という要望が多く、配架場所、選書、視聴覚資料、電子ジャーナルデータベースへの要望もあがっている。TOEIC等の語学参考書等の最新版への更新という要望については、これまでも毎年見直しを行い整備しているが、学生の利用も多いため、不十分な点がないか一層注意を払いたい。一般図書、特に小説類への要望については、前述したとおり本学図書館の収集方針を周知し理解を求めたい。

「図書館の施設、環境」では座席の増設や椅子、コンセント等への要望などがある。館内パソコン、貸出パソコン等への要望も多いが、担当部署に今後の方針を確認する必要がある。

「図書館サービス」では開館時間の延長、土日開館の要望が多いが、近年図書館の利用者数は平日、土日のいずれも減少している。図書館の利用目的とも合わせて、詳細なニーズ調査が必要と思われる。ウェブサイト等への要望にある「利用状況のウェブ確認」、「新着図書のメール配信」等、図書館利用の利便性向上のために対応が可能か検討したい。MyLibrary等のスマートフォン対応はすでに実施済である。

「利用マナー、ルール」では、館内での飲み物への要望が多いので今後検討していきたい。

## 4 まとめ

全国的に大学図書館の利用者数、図書貸出数は年々減少の一途をたどっている。しかし今回実施したアンケートの結果では、学生の図書館へのニーズは高いことがわかる。自主学習の場としてラーニングコモンズを設置したことにより、図書館入館者数は減少し、電子資料の普及により、図書の貸出数は減少しているとも考えられる。これらのことも踏まえて、学生の教育研究支援のためのスペースと資料をいかに提供するか、学内他部署とも連携しながら、今後の図書館サービスを検討していきたい。

あらためて、アンケートにご協力いただいた学生みなさんに謝意を表す。

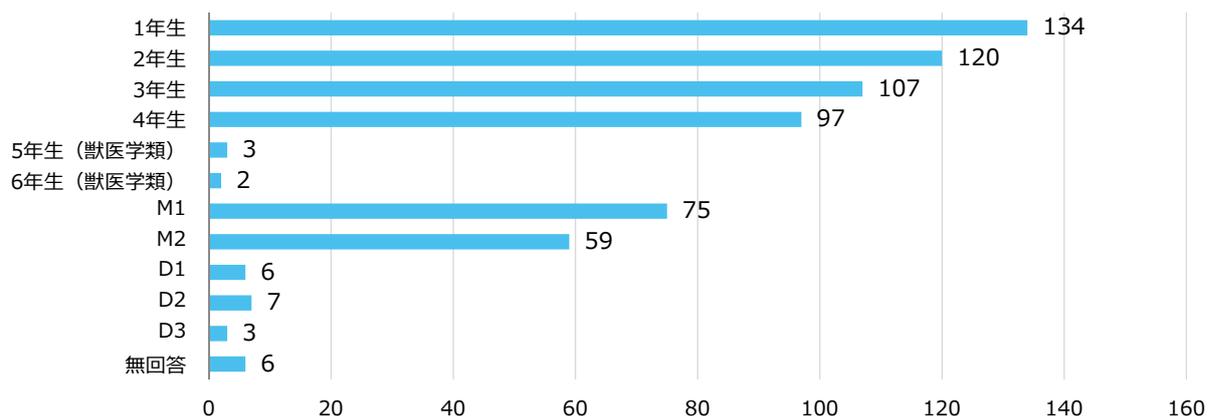
## 資料1 学生対象図書館アンケート集計結果

(参考) 学生数

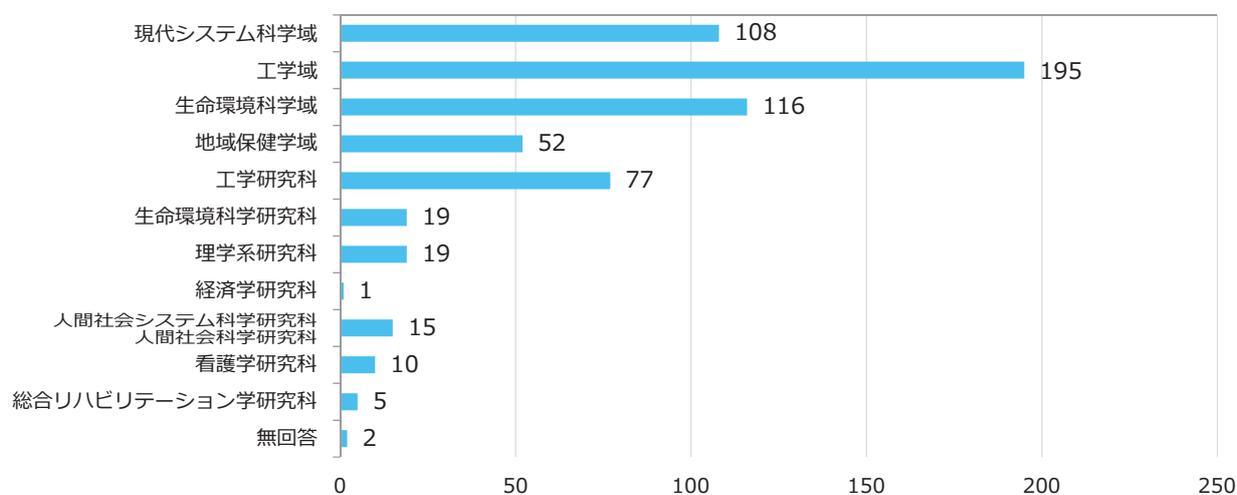
(2019年11月現在)

	学生数	回答数	回答率	
学域	現代システム科学域	1,346	108	8%
	工学域	1,994	195	10%
	生命環境科学域	1,455	116	8%
	地域保健学域	1,084	52	5%
	計	5,879	471	8%
研究科	工学研究科	853	77	9%
	生命環境科学研究科	295	19	6%
	理学系研究科	213	19	9%
	経済学研究科	103	1	1%
	人間社会システム科学研究科 人間社会科学研究科	213	15	7%
	看護学研究科	83	10	12%
	総合リハビリテーション学研究科	79	5	6%
	計	1,839	146	8%
	無回答		2	
合計	7,721	619	8%	

### 1-1. 学年

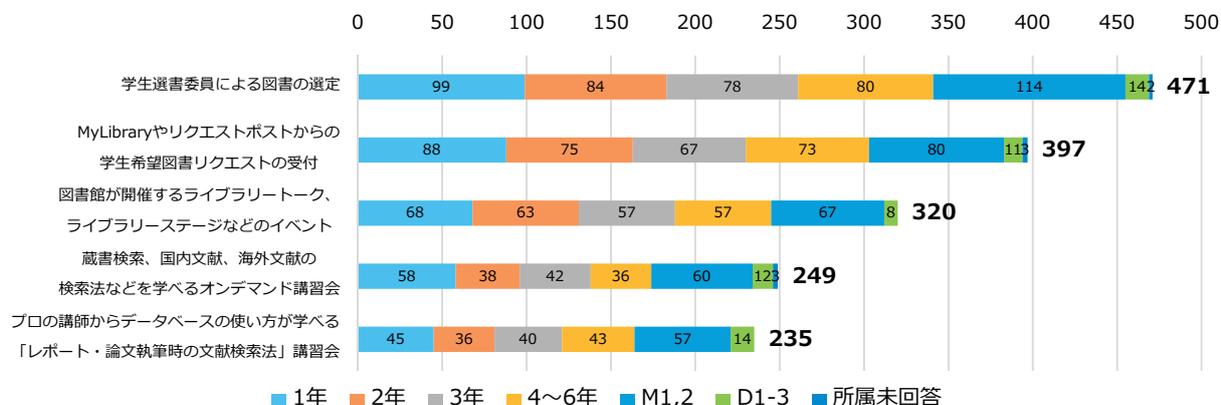


### 1-2. 所属



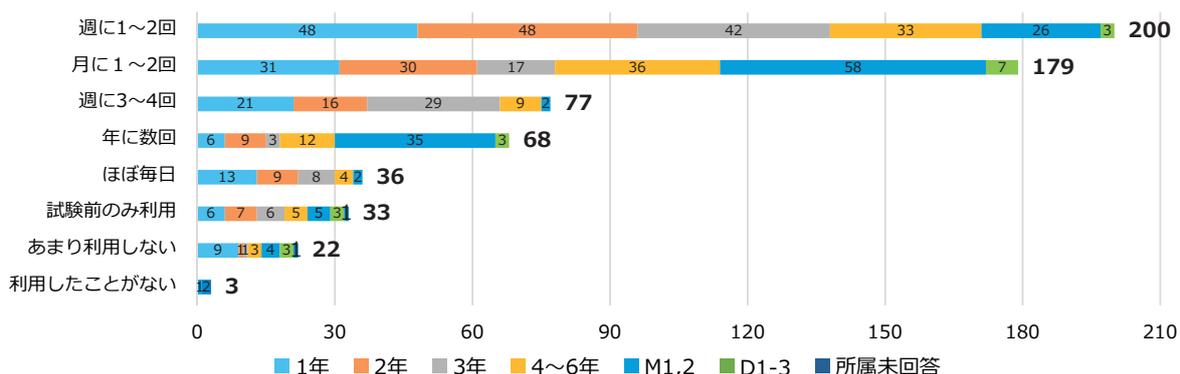
2-1. 図書館が行っている以下のサービスで、知っているものにチェックを入れてください。(複数選択可)

- MyLibraryやリクエストポストからの学生希望図書リクエストの受付
- 学生選書委員による図書の選定
- 蔵書検索、国内文献、海外文献の検索法などを学べるオンデマンド講習会
- プロの講師からデータベースの使い方が学べる「レポート・論文執筆時の文献検索法」講習会
- 図書館が開催するライブラリートーク、ライブラリーステージなどのイベント



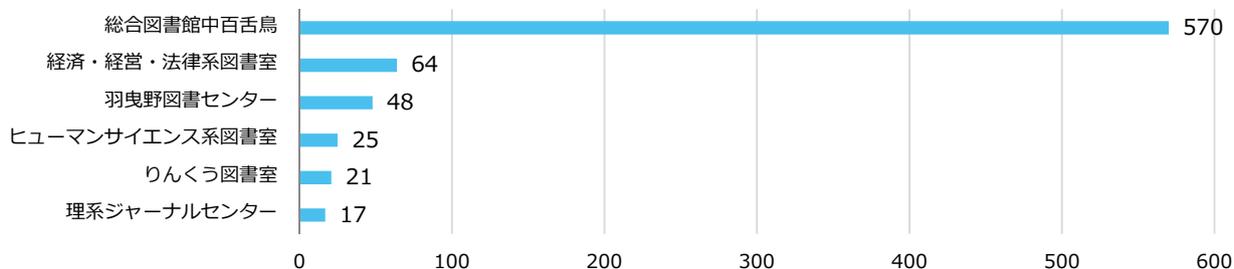
3-1. 図書館・図書室をどのくらいの頻度で利用していますか。

- ほぼ毎日
- 週に3~4回
- 週に1~2回
- 月に1~2回
- 年に数回
- 試験前のみ利用
- あまり利用しない
- 利用したことがない (「利用したことがない」と回答した人は、質問3-7へ)



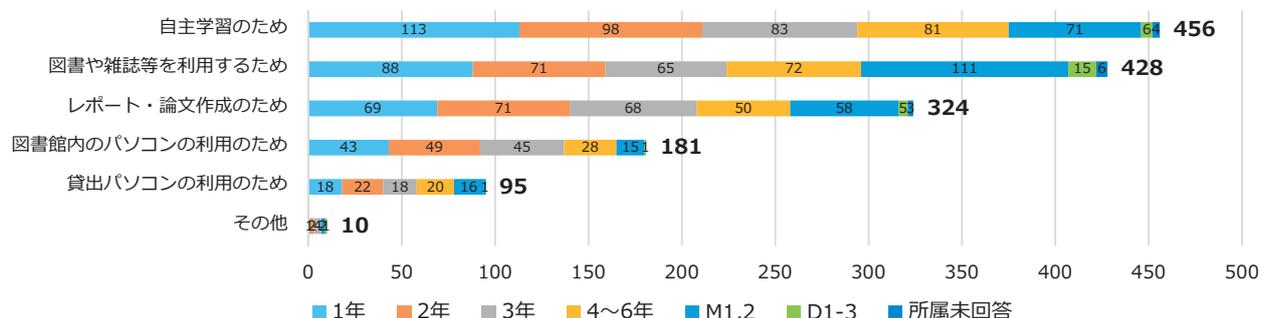
3-2. 普段利用している図書館・図書室 (複数回答可)

- 総合図書館中百舌鳥
- 理系ジャーナルセンター
- 経済・経営・法律系図書室
- ヒューマンサイエンス系図書室
- 羽曳野図書センター
- りんくう図書室



3-3. 普段、図書館・図書室をどういった目的で利用していますか。(複数回答可)

- 図書や雑誌等を利用するため   
  自主学習のため   
  レポート・論文作成のため   
  図書館内のパソコンの利用のため  
 貸出パソコンの利用のため   
  その他



3-4. 3-3で「その他」を選んだ方は記入してください。

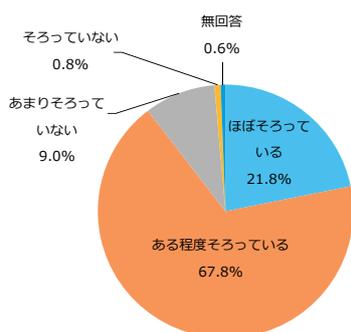
グループワーク、グループ研究室利用	3
データベース利用	1
新聞の閲覧	1
レポートの印刷	1
研究	1

3-6. 3-5で「あまりそろっていない」「そろっていない」を選んだ方は具体的に図書の内容を記入してください。

小説	15
新しい図書、参考書	5
TOEIC、ロシア語、外国語	5
参考書、教科書	5
獣医、医学、看護系	5
趣味、教養、音楽、スポーツ	4
情報系、ソフト	2
生物系	2
物理学、原子力	2
人文系	2
その他(漫画、エッセイ、デザイン等)	8

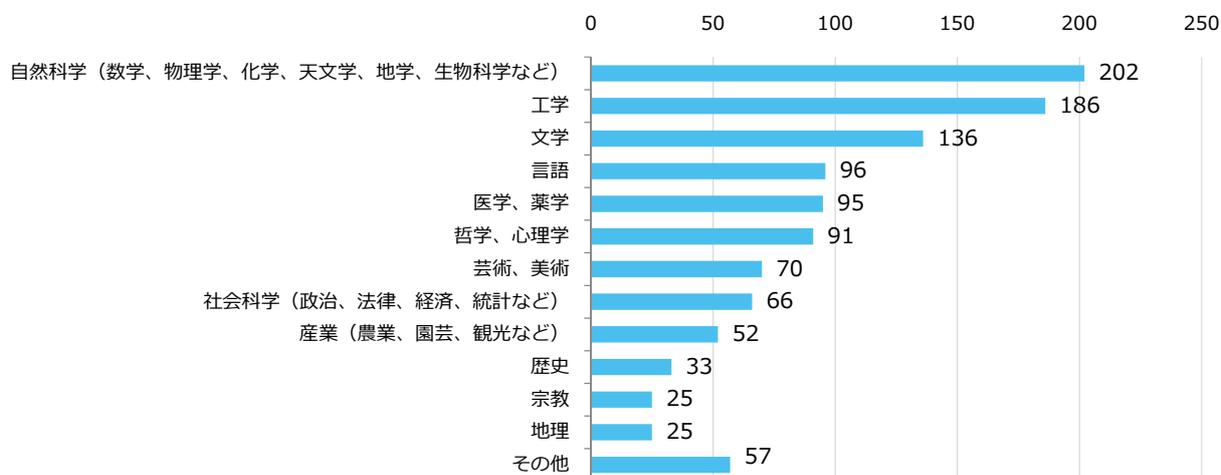
3-5. 図書館・図書室には利用したいと思う図書がそろっていますか。

- ほぼそろっている  
 ある程度そろっている  
 あまりそろっていない  
 そろっていない



3-7. 図書館・図書室に増やしてほしい図書の分野を選んでください。(複数選択可)

- 哲学、心理学   
  宗教   
  歴史   
  地理   
  社会科学(政治、法律、経済、統計など)  
 自然科学(数学、物理学、化学、天文学、地学、生物科学など)   
  医学、薬学   
  工学   
  産業(農業、園芸、観光など)  
 芸術、美術   
  言語   
  文学   
  その他



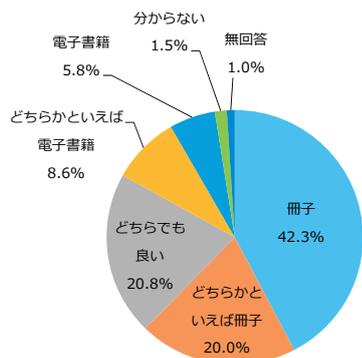
3-8. 3-7で「その他」を選んだ方は記入してください。

小説	7
スポーツ関係	6
教育計	5
プログラミング、情報系	5
ビジネス、就活	4
福祉系	3

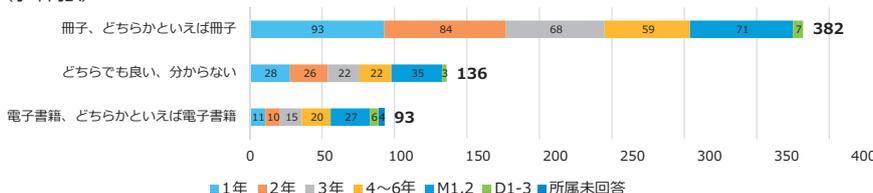
看護、リハビリ	3
食品・栄養	2
趣味	2
獣医	2
その他（漫画、デザイン等）	8

4-1. 図書館・図書室に増やしてほしい資料として、冊子と電子書籍、どちらの充実を希望しますか。

○冊子    ○どちらかといえば冊子    ○どちらでも良い    ○どちらかといえば電子書籍    ○電子書籍    ○分からない



(学年内訳)

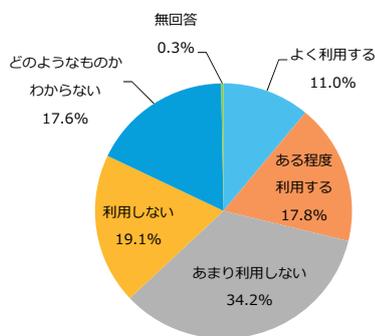


4-2. 普段、データベースや電子ジャーナルを利用していますか。

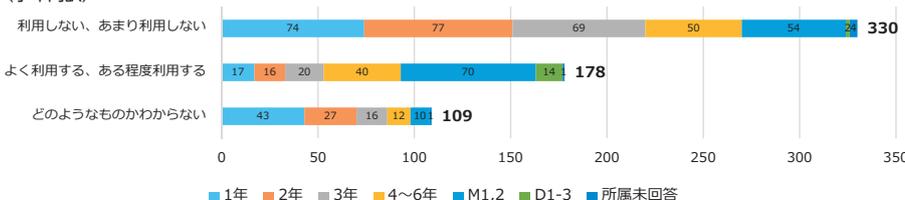
(参考) データベース <http://www.osakafu-u.ac.jp/library/info/db/>

(参考) 電子ジャーナル [http://www.osakafu-u.ac.jp/library/info/ej\\_book/](http://www.osakafu-u.ac.jp/library/info/ej_book/)

○よく利用する    ○ある程度利用する    ○あまり利用しない    ○利用しない    ○どのようなものかわからない

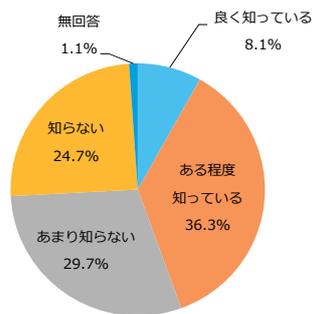


(学年内訳)

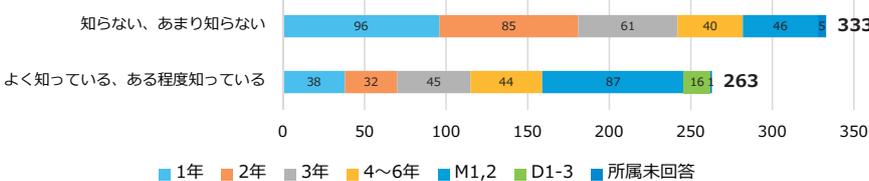


4-3. データベースや電子ジャーナルの利用方法を知っていますか。

○よく知っている    ○ある程度知っている    ○あまり知らない    ○知らない



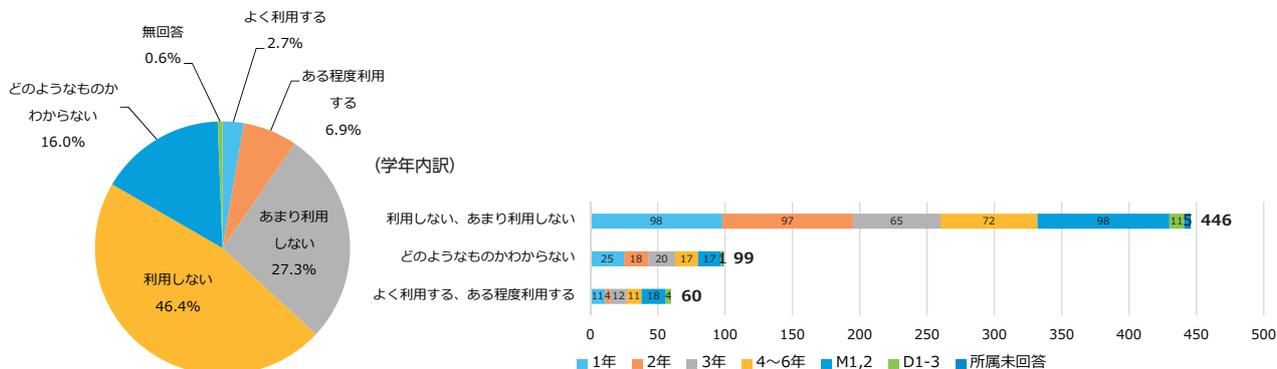
(学年内訳)



#### 4-4. 普段、電子ブックを利用していますか。

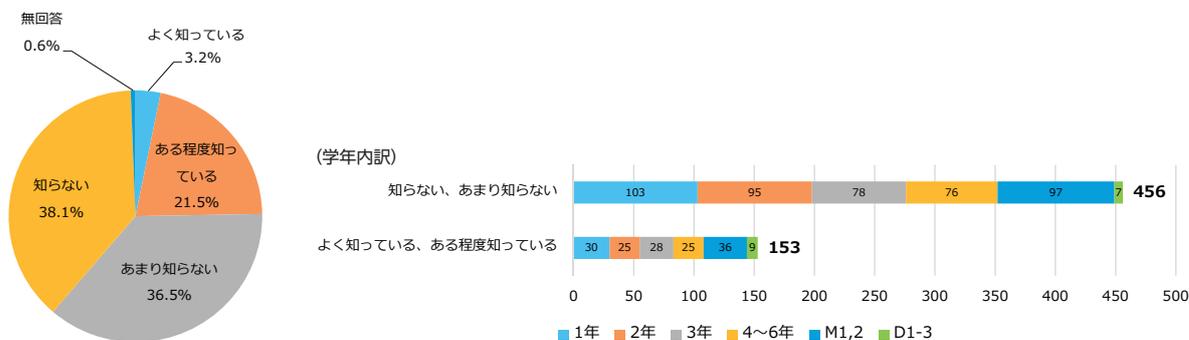
(参考) 電子ブック [http://www.osakafu-u.ac.jp/library/info/ej\\_book/](http://www.osakafu-u.ac.jp/library/info/ej_book/)

○よく利用する    ○ある程度利用する    ○あまり利用しない    ○利用しない    ○どのようなものかわからない



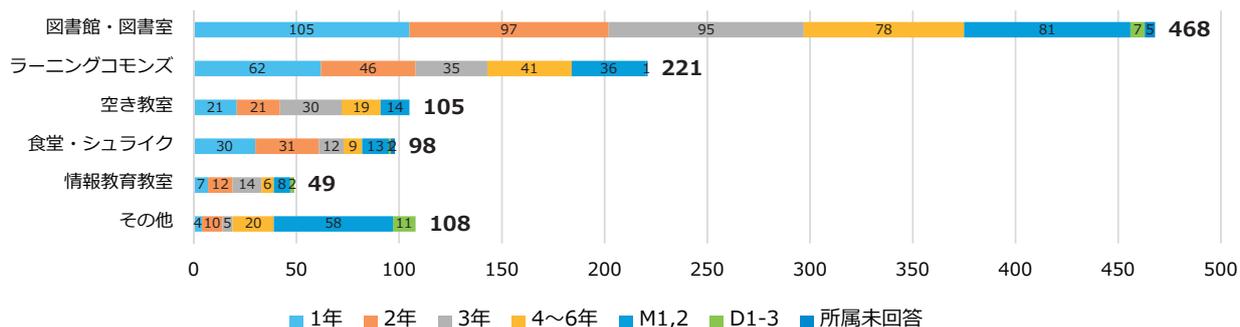
#### 4-5. 電子ブックの利用方法を知っていますか。

○よく知っている    ○ある程度知っている    ○あまり知らない    ○知らない

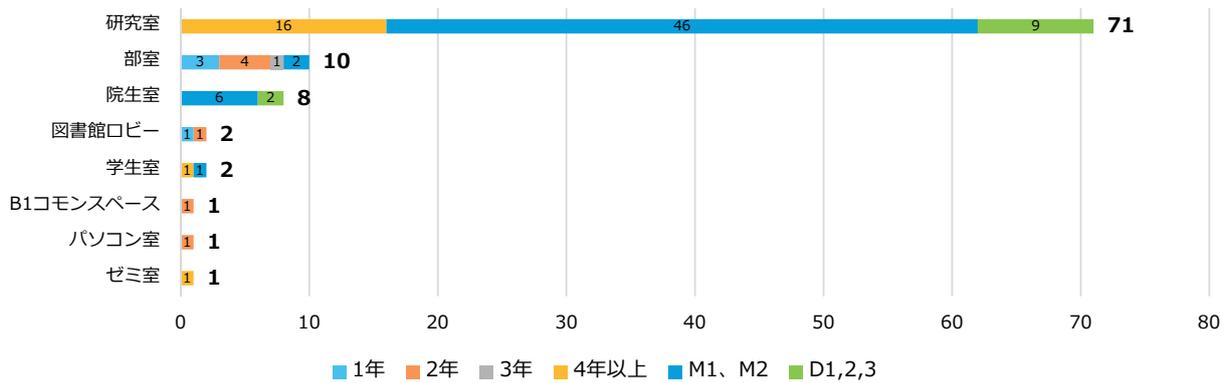


#### 5-1. 普段、学内でよく自主学習する場所を選んでください。(複数回答可)

図書館・図書室     ラーニングcommons     食堂・シュライク     情報教育教室     空き教室     その他



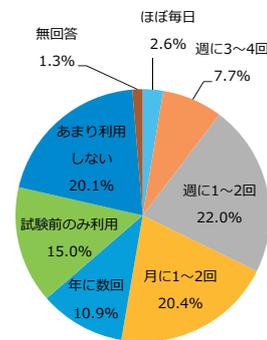
5-2. 5-1 でその他を選んだ方は記入してください



5-3. 5-1 でラーニングcommonsを選んだ方に質問です。

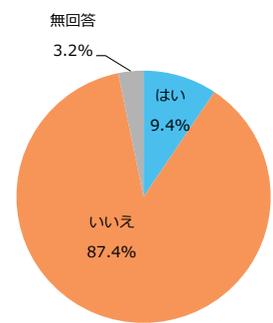
ラーニングcommonsをどのくらいの頻度で利用していますか。

- ほぼ毎日
- 週に3～4回
- 週に1～2回
- 月に1～2回
- 年に数回
- 試験前のみ利用
- あまり利用しない



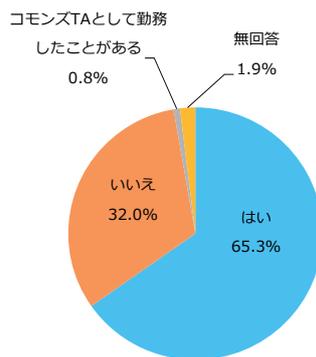
5-5. 5-4 で「はい」を選択された方は、「commonsTA」に学習相談をしたことがありますか。

- はい
- いいえ



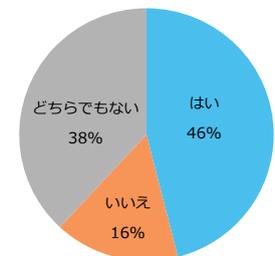
5-4. 中舌鳥キャンパスB2棟ラーニングcommonsで学習支援を行っている大学院生スタッフ「commonsTA」をご存じですか。

- はい
- いいえ
- commonsTAとして勤務したことがある (5-10.へ)



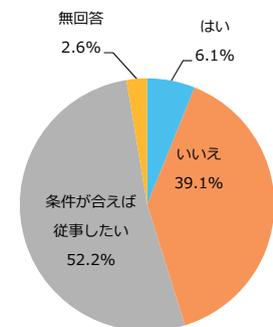
5-6. 5-5 で「はい」を選択された方は、自身の学習のために役立ちましたか。

- はい
- いいえ
- どちらでもない



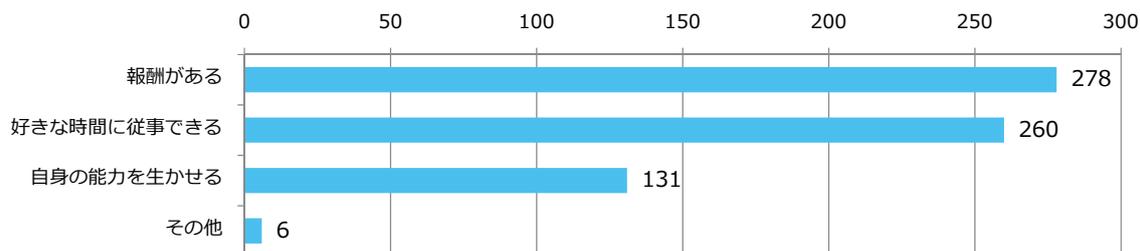
5-7. 自身もcommonsTAのような学生スタッフとして従事したいと思いませんか。

- はい
- いいえ
- 条件が合えば従事したい



5-8. 5-7で「はい」「条件が合えば従事したい」を選んだ方は、どのような条件であれば従事したいですか。(複数回答可)

好きな時間に従事できる 報酬がある 自身の能力を生かせる その他

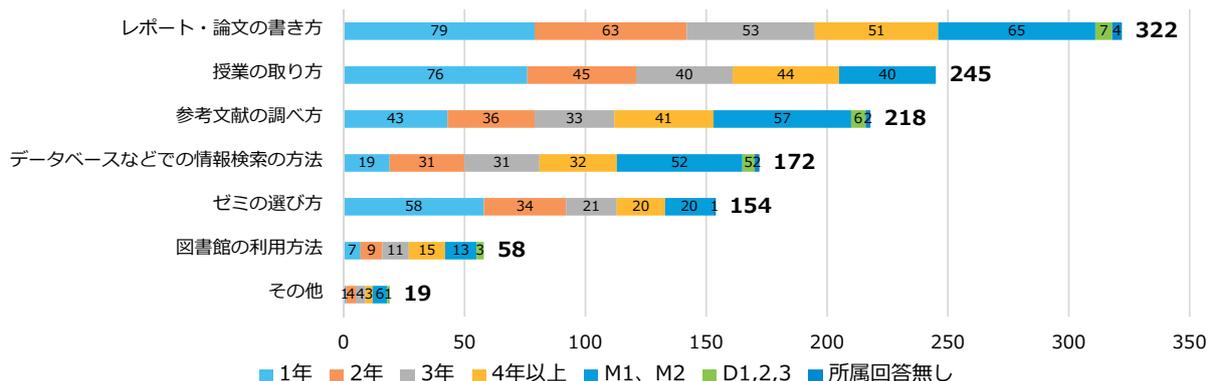


5-9. 5-8で「その他」を選んだ方は記入してください。

従事しやすいキャンパス、羽曳野キャンパス	2
研究との両立	1
学生の利用頻度が高い	1
時間を有効に使える	1
充実感が得られる環境	1

5-10. 図書館・ラーニングコモンズ内で、サポートしてほしいと思う学習支援を選択してください。(複数回答可)

レポート・論文の書き方 授業の取り方 ゼミの選び方 参考文献の調べ方  
データベースなどでの情報検索の方法 図書館の利用方法 その他



5-11. 5-10で「その他」を選んだ方は記入してください。

勉強法、論文作成等のサポート	5
PC、無線LANの接続方法等	3
Excelの使い方など	2
学域、学類の先輩のアドバイス	1

5-12. ラーニングコモンズについて、良い点、改善してほしい点があれば教えてください。

良い点

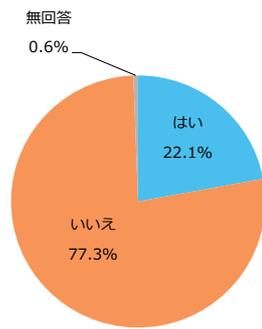
友人と相談しながら学習できる	9
雰囲気がよい。明るい、開放的、自由	7
グループ発表や会議ができる	6
机や椅子を自由に動かせる	5
スペースが広く座席も多い	5
コンセントが使える、充電できる	2
予約制可能なスペースがある	1
利用時間が比較的長い	1

改善してほしい点

うるさい、騒がしい	32
スペースを広げてほしい、静かなエリア、個人スペースがほしい。	15
施設設備の充実。プロジェクタ、プリンタ、ゴミ箱等	15
利用マナーが悪い	12
席数を増やしてほしい	12
飲食できるスペースを作してほしい	9
開室時間の延長など	8
空調調節、換気	6
羽曳野キャンパスラーニングコモンズの充実	4
机、椅子が使いにくい	3
入室手続きが面倒	2
貸出PCが少ない	2

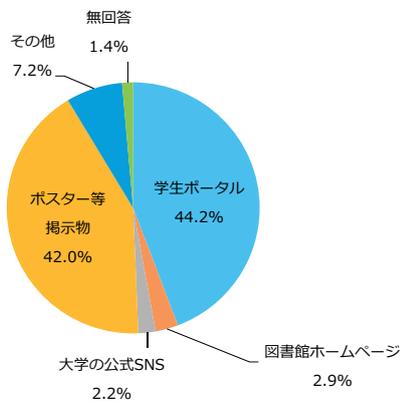
6-1. 図書館で開催されたイベントや企画、講習会に参加したことがありますか。

- はい  
○いいえ



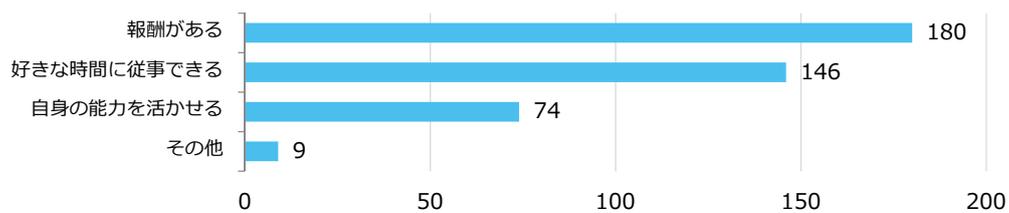
6-2. 6-1で「はい」と答えた方はイベント等の情報はどのようにして知りましたか。

- 学生ポータル ○図書館ホームページ  
○大学の公式SNS ○ポスター等掲示物 ○その他



6-5. 6-4で「はい」「条件が合えば従事したい」を選んだ方は、どのような条件であれば従事したいですか。(複数回答可)

- 好きな時間に従事できる 報酬がある 自身の能力を生かせる その他



6-6. 6-5で「その他」を選んだ方は記入してください。

自分の興味、関心があるイベント	8
羽曳野キャンパスで参加できる	2

6-7. 今後、図書館で実施してほしい企画があれば教えて下さい。

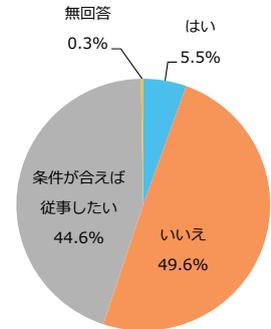
著者や作家による講演会、トークイベント	21
おすすめ本、テーマにそった本の紹介	19
ポイント、プレゼント企画等	6
ビブリオバトル	5
図書館利用法講習会	5
勉強法の紹介、勉強会	5
レポート、論文の書き方講習会	4
パソコン、ソフトの使い方講習会	4

6-3. 6-2で「その他」を選んだ方は具体的に記入してください。

教員からの紹介、授業での紹介	6
友人からの情報	3
部活、サークルへの依頼	3

6-4. 図書館で開催されるイベントや企画にスタッフとして従事してみたいと思いますか。

- はい  
○いいえ  
○条件が合えば従事したい



7. 図書館・図書室に対する要望があれば教えて下さい。

収集資料について		61
蔵書の充実		45
(内訳)	教科書・参考書等を増やしてほしい	25
	語学参考書 (TOEIC、TOEFL、IELTS、韓国語) を増やして最新版と入れ替えてほしい	6
	教科書や参考書の最新版をできるだけ早く揃えて冊数を増やしてほしい	4
	専門書類を定期的に更新してほしい	4
	総合図書館中舌島に医学、薬学、看護の本を置いてほしい	2
	数学の本を増やしてほしい	2
	洋書の教科書を増やしてほしい	2
	資格関連の参考書を増やしてほしい	1
	りんくう図書室と総合図書館中舌島に同じ本を置いてほしい	1
	過去の論文すべてを閲覧したい	1
	工学の雑誌を増やしてほしい	1
	学習に関する漫画を増やしてほしい	1
一般図書を増やしてほしい		14
	小説、読み物の本を増やしてほしい	10
	文庫本を増やしてほしい	2
	シリーズものの小説は最後の巻まで揃えてほしい	1
	趣味実用書を置いてほしい	1
羽曳野図書センターへの要望		3
	東野圭吾の小説を増やしてほしい	1
	新しい医療書を揃えてほしい	1
	看護に比べりハビリの本が少ない	1
良く借りられている本は冊数を増やしてほしい		2
新聞の種類を増やしてほしい		1
配架場所		5
(内訳)	本が探しにくい	1
	学部、授業、科目別コーナーを作ってほしい	1
	地下書庫の本のうち、検索頻度や利用頻度の高いものを2階にも置いてほしい	1
	同じような内容の本をまとめて置いてほしい	1
	ポップを設置したら本の魅力がより伝わるのではないか	1
選書等		3
(内訳)	図書リクエストの審査を迅速化してほしい	1
	選書委員制度以外にも図書の購入をリクエストできる制度が欲しい	1
	学生の図書委員制度を導入してほしい	1
視聴覚資料		3
(内訳)	CD、DVDを持ち出し可能にしてほしい	2
	持ち出し禁止のCDがパソコン以外で聴けるよう、CDプレイヤーを設置してほしい	1
電子ジャーナル、データベース		5
(内訳)	電子的に読める新聞の種類を増やしてほしい	1
	電子書籍の種類を増やしてほしい	1
	電子ジャーナルの種類を増やしてほしい	1
	英語の専門的な論文の探し方が分からないことがある	1
	超効率的な論文検索がしたい	1
図書館の施設、環境について		60
座席等		31
(内訳)	席数が少ない	13
	椅子が低い。座面が固い。座面の高さを変えられる椅子を導入してほしい。	5
	座席に付いているコンセントの数を増やしてほしい	4
	座席に仕切りを設置してほしい	3
	座席近くにごみ箱を設置してほしい	3
	一人席を設置してほしい	1
	ウェブ上で空席状況の確認や座席の予約をしたい	1
	ミーティングスペースを増やしてほしい	1
館内パソコンおよび貸出パソコン、プリンター		18
(内訳)	館内パソコンを増設してほしい	7
	貸出パソコンを充電された状態で貸し出してほしい	3
	貸出パソコンの性能を上げてほしい	2
	貸出パソコンにプログラミングの環境を整えてほしい	1
	貸出パソコンからWi-Fiへの接続を簡単にしてほしい	1

		貸出パソコンの起動が遅く使いづらい	1
		タブレットを貸し出してほしい	1
		ジャーナルの図や表をカラーで印刷したい	1
		プリントアウトができるようにしてほしい	1
	空調		5
(内訳)		冷房が強すぎる	2
		夏場の冷房の温度を下げしてほしい	2
		空調が暑かったり寒かったりして勉強するのに適していない時がある	1
	その他		6
(内訳)		館内が暗い	2
		ラーニングコモンズとの間の壁を分厚くしてほしい	1
		館内にカフェを併設してほしい	1
		りんくう図書室を広くしてほしい	1
		クラシック音楽を流してほしい	1
図書館サービスについて			50
開館時間の延長、土日開館			30
(内訳)	開館時間の延長		25
		開館時間（平日、夜間）を延長してほしい	11
		土日、長期休暇中の開館時間を延長してほしい	7
		試験期間中の開館時間を延長してほしい	5
		朝早く開館してほしい	1
		24時間開館してほしい	1
	休日開館		4
		土、日や長期休暇中の開館日を増やしてほしい	3
		羽曳野図書センターを日曜も開館してほしい	1
		Uホールホワイエの開放日時を明確にしてほしい	1
貸出・返却			9
(内訳)		返却ポストを門や各棟に増設してほしい	3
		貸出期間を長くしてほしい	2
		返却ポストをいつでも使えるようにしてほしい	1
		貸出期間の延長回数を2回に増やしてほしい	1
		貸出手続きをせずに図書室から本を持ち出せないようにしてほしい	1
		返却日のリマインドメールを送ってほしい	1
ウェブサイト等			5
(内訳)		MyLibraryやOPACをスマートフォン対応にほしい	2
		グループ研究室の空室状況をウェブで確認したい	1
		新着図書のお知らせをメールで配信してほしい	1
		図書のレビューができれば面白いのではないかな	1
イベント、展示			6
(内訳)		イベントをもっと広報してほしい	2
		ロビーでイベントを開催する場合、お昼の時間帯を避けるかロビー以外の場所で開催してほしい	1
		1回生ポイントカードシステムのように、ポイントを貯められる企画をまた実施してほしい	1
		展示の頻度を増やしてほしい	1
		入り口付近は立ち止まって見づらいため、貴重図書の展示場所を変更してほしい	1
利用ルール、マナーについて			14
館内での飲み物			8
(内訳)		飲み物をのめるようにしてほしい。蓋つきの飲み物、ペットボトルは許可してほしい	7
		紙パック飲料は自己責任で机の上に置かせてほしい	1
府民利用者			4
(内訳)		試験期間の府民利用制限期間を延ばしてほしい	2
		府民利用者がうるさいことがある	1
		府民利用者が新聞閲覧席を長時間使用しており、利用できないことがある	1
モラルのない利用者へ注意喚起を行ってほしい			2

## Library Months

学生の図書館利用や読書活動の促進を図るため、Library Monthsと称して2014年度から毎年春と秋に様々なイベントを企画している。

### 1 Library Months Spring (期間：2019年4月2日～5月31日)

#### (1) テーマ展示「新入生に薦める100冊の本」

期 間：4月2日～5月31日

新入生を対象に本学教員が選んだ「学生に今読んでほしい本」100冊を、総合図書館中百舌鳥および羽曳野図書センターで展示した。期間中、のべ280冊の貸出利用があった。

また、冊子「読ン得本々」を作成し新入生に配布した。同冊子は大阪府立大学学術情報リポジトリOPERAに掲載し公開した。



図書の展示



読ン得本々

#### (2) 脱出ゲーム『図書館×謎解き』「府大図書館に届いた謎の本」

期 間：4月2日～5月31日

「F-enigma府大謎解きイベント制作団体」の協力のもと、総合図書館中百舌鳥が舞台となる脱出ゲームを開催した。このゲームは謎解きをしながら館内をくまなく回り、自然に図書館を詳しく知ることができる仕組みとなっていた。難易度の高いものであつ

たが、最後の答えに辿り着いた参加者もいた。



イベント案内

#### (3) ポイントカードサービス

期 間：4月2日～9月25日

学域新入生向けに、図書の貸出やイベント参加でポイントが集まるポイントカードを発行。25ポイントを獲得した6名にはクリアファイル、ふせん、缶バッチのいずれかを、50ポイントを獲得した12名には金のしおりや手刷りのブックカバー等を進呈した。



広報チラシ

#### (4) ライブラリーステージ

日 時：4月17日、24日、5月15日、29日

※いずれも12：20～12：40

場 所：総合図書館中百舌鳥ロビー

本学の学生クラブ4団体(奇術部、男女混声合唱団エヴァコール、ボランティア・市民活動センターV-station、謎解きイベント制作団体F-enigma)によるクラブ紹介のほか、おすすめの本の紹

介があった。



ボランティア・市民活動センターV-stationによる発表

#### (5) ライブラリートーク

日 時：4月23日 13：00～14：20

場 所：Uホール白鷺

講 師：川口 淳一郎 氏

(宇宙航空研究開発機構 (JAXA) 宇宙科学研究所)

参 加：454名

宇宙航空研究開発機構 (JAXA) 小惑星探査機「はやぶさ」プロジェクトでプロジェクトマネージャーを務めた川口淳一郎氏に、ご自身が携わる研究やプロジェクトについてお話いただいた。これま

でライブラリートークは総合図書館中百舌鳥のロビーを開催場所としてきたが、本講演は参加希望者が多かったためUホール白鷺



川口氏による講演

での開催となった。参加者からは、「専門外のテーマであったが、わかりやすいお話で楽しむことができた。」といった感想が寄せられた。

#### (6) 楽しみながら英語力がつく英語多読入門講座

日 時：5月15日 14：35～16：15

場 所：B2棟ラーニングコモンズ

講 師：稲垣スーチン准教授 (高等教育推進機構)

参 加：15名

図書館所蔵の英語多読のためのリーダーズ資料を使用し、英語多読の学習法を学ぶ講座を実施。多読学習法のポイントや多読実践

の事例紹介の後、全員で多読を実践した。現代システム科学域、工学域の学生を中心に、多くの新入生も参加した。



講座の様子

## 2 Library Months Autumn (期間：2019年9月30日～10月31日)

### (1) 物臭太郎杯 読書感想句コンクール

期 間：9月30日～10月25日

図書館が所蔵する本を対象に、その内容をユーモアや風刺のセンスで表現した川柳を募集。応募作品31句の中から入選作品10句を対象に投票を実施し、のべ54票の投票結果からベスト3を決定した。入選作品10句と当該図書は、総合図書館中百舌鳥内で

展示を行った。



入選作品の展示

### (2) 読書の秋！好きな本を紹介しよう

日 時：10月1日～11月29日

場 所：総合図書館中百舌鳥

図書館所蔵の本の紹介コメントを募集し、「本のPOP講習会（後出）」で作成された作品とともに計15冊の本を展示した。



図書の展示

### (3) テーマ展示「ダイバーシティ-多様性-について考える」

日 時：10月16日～12月28日

場 所：総合図書館中百舌鳥

「ダイバーシティ(多様性)」をテーマに関連図書を191冊展示した。期間中、のべ199冊の貸出利用があった。



図書の展示

### (4) ライブラリートーク

日 時：10月24日 16:15～17:15

場 所：総合図書館中百舌鳥ロビー

講 師：橋爪 紳也 教授

(研究推進機構／本学観光産業戦略研究所長)

参 加：20名

「いのち輝く未来社会のデザイン-1970大阪万博から2025大阪・関西万博に向けて-」と題してトークイベントを実施した。

併せて、10月1日～31日まで総合図書館中百舌鳥1階で万博や大阪にまつわる図書を展示した。



橋爪教授による講演

### (5) 本のPOP講習会

日 時：10月29日 14:35～16:05

場 所：B2棟ラーニングコモンズ

講 師：松下 智子 氏 (株式会社 紀伊國屋書店)

参 加：10名

図書館所蔵の本を対象にPowerPointを用いてPOPを作成する講習会を開催した。参加者には図書館オリジナルのマスクングテープを進呈した。



講習会の様子



展示作品

### (6) レポート・論文執筆時の文献検索法講習会

日 時：10月11日、24日、31日 (中百舌鳥キャンパス)

10月8日 (羽曳野キャンパス)

参 加：計55名

提供元から講師を招いて中百舌鳥キャンパスで3回 (SciFinder、Scopus・Mendeley、日経テレコン・日経BP記事検索サービス)、羽曳野キャンパスで1回 (CINAHL Plus with Full Text) 講習

会を実施した。講師からは、データベースの基本的な使い方や、登録方法などの説明があった。



実習室での講演会風景

### (7) スポーツの秋！ポッチャ体験会

期 間：11月1日

講 師：ポッチャ部顧問 奥田 邦晴 教授

(総合リハビリテーション学研究科、一般社団法人日本ポッチャ協会代表理事)

場 所：C5棟前広場

本学ポッチャ部と奥田教授をアドバイザーとして、パラリンピッ

ク正式種目「ポッチャ」の体験会を開催した。教職員、学生 (留学生を含む) のほか、府民の参加もあった。



体験会の様子

## ■ テーマ展示

学生の読書活動促進のため、総合図書館中百舌鳥と羽曳野図書センターでテーマ展示を実施している。総合図書館中百舌鳥では、Library Monthsと連動したテーマでも実施した。（“Library Months”参照）

### テーマ展示一覧

場 所	タイトル	開 催 日	展示冊数	貸出数
総合図書館 中百舌鳥	新入生に薦める100冊の本※1	2019年4月2日～5月31日	94	280
	SDGsを知るための121冊の本	2019年6月10日～10月11日	121	216
	ミニ展示 EXPO 1970-2025	2019年7月1日～10月11日	21	15
	ダイバーシティ(多様性)を考える	2019年10月16日～12月28日	191	199
	学生選書※2	2020年1月6日～3月31日	283	494
羽曳野 図書センター	新入生に薦める100冊の本※3	2019年4月2日～5月31日	15	8
	“料理”というクリエイティブな行為：おいしいアイデアの本	2019年12月2日～2020年2月28日	50	20
	学生選書2019※4	2020年1月6日～3月31日	52	36

※1 新入生を対象に本学教員が推薦する100冊を展示

※2 中百舌鳥キャンパス所属の学生選書委員が選んだ本を展示

※3 「新入生に薦める100冊の本」のうち、看護学研究科、総合リハビリテーション学研究科教員が推薦する本を展示

※4 羽曳野キャンパス所属の学生選書委員が選んだ本を展示

## ■ 貴重図書特別部会講演会 『源氏物語の意匠—華道・香道・衣装—』

本学が所蔵する貴重図書を広く学外の方に知ってもらうために、毎年、上方文化研究センターと共催し大阪府立大学貴重図書特別部会講演会を実施している。2019年度は、同志社大学文学部の岩坪健教授を講師として、源氏物語の意匠をテーマとした講演と展示を開催した。

- 日 時 2019年11月29日 14:00-15:30
- 場 所 I-siteなんば 2階カンファレンスルーム
- 受講料 1,000円
- 参加者 44名

### ◇講演会

講 師：岩坪 健 氏  
(同志社大学文学部教授)

源氏物語の世界を五感で味わっていた時代の暮らしが、物語の内容を生け花で表現する「源氏流生け花」、物語の一場面を再現する「源氏香」や着物のデザイン、そしてゆかりの和菓子などの具体例を挙げて紹介された。源氏物語は後世の文学だけでなく伝統文化にも大きな影響を与えていたとのことである。



岩坪氏による講演

### ◇展示資料6点

- 新版画合源氏双六
- 源氏飛双六
- 絵入源氏物語
- 源氏大和絵鑑
- 源氏物語錦絵
- 源氏物語錦絵 [複製]



展示の様子

## ■ 貴重図書《展観と講演》『絵双六と源氏物語』

大阪女子大学附属図書館が2005年度から開催していた貴重図書の「展観と講演」を継承している。2019年度は、人間社会システム科学研究科の青木賜鶴子教授を講師として、絵双六と源氏物語をテーマとした講演と展示を開催した。

- 日 時 2019年10月28日 14:00-15:30
- 場 所 学術情報センター 2階中会議室
- 受講料 1,000円
- 参加者 17名

### ◇講演会

講 師：青木 賜鶴子 氏

(人間社会システム科学研究科教授)

当館所蔵「新版画合源氏双六」に「修紫田舎源氏」の影響が強く見られることから、源氏物語が当時の人々にどう受け止められていたのかを知る手がかりとして、絵双六の歴史が紹介された。双六には「盤上双六」と「絵双六」の二種類があり、絵双六は印刷技術が発達した江戸時代に流行し、名所や読み物を題材にしたものが多く作られたが、明治時代になると広告や教育目的のものも作られるようになったとのことである。



青木氏による講演

### ◇展示資料7点

- 新版画合源氏双六
- 源氏飛双六
- 修紫田舎源氏
- 台所唐人おどけ双六
- 文明遊名誉双六
- 西洋すごろく
- ウイルソン氏リードル双伍呂久



展示の様子

## ■ 貴重図書展示

貴重図書特別部会において年間計画を立て、本学が所蔵する貴重図書を総合図書館中百舌鳥1階、経済・経営・法律系図書室およびI-siteなんば3階で展示している。2019年度の展示内容は以下のとおり。

### <総合図書館中百舌鳥 1階貴重書展示コーナー>

#### ■『貴重書名品展』2019年4月～6月

道成寺の縁起を記した「道成寺縁起絵巻」などを展示した。

#### 展示資料 11点

- 道成寺縁起絵巻 写 二巻
- はちかつき 写 三冊
- 延宝六年歳旦巻物 写 一冊
- 源氏物語錦絵 刊 一合
- 源氏物語絵詞 写 一冊
- 織合襦袢錦 写 四冊
- 二狂人 二葉亭四迷自筆原稿 五十枚
- 和英商売対話集 初編 刊 一冊
- 神曲 刊 一冊
- Japanese Fairy Tale Series 刊 二十冊
- 二葉亭四迷全集 第三巻



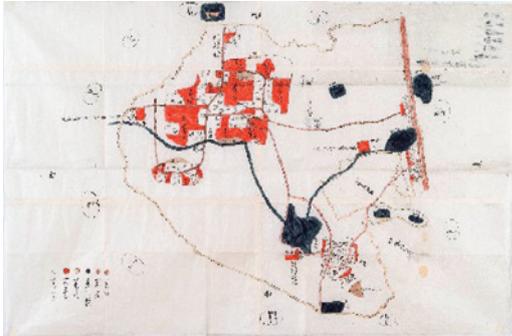
道成寺縁起絵巻

■『江戸時代の絵図』2019年6月～7月

江戸時代の絵図を展示した。

展示資料 3点

- [和泉国大鳥郡土師村絵図] 一鋪
- [和泉国泉郡三林村絵図] 一鋪
- [讃岐国小豆島絵図] 一鋪



和泉国大鳥郡土師村絵図

■『絵で見る古典』2019年8月～9月

室町時代の奈良絵本「岩屋草子」など絵入で楽しめる資料を展示した。

展示資料 12点

- 物臭太郎 写 一巻
- おさな源氏物語 刊 五冊
- 岩屋草子 写 横一冊
- 糸ほしをり 写 横二冊
- 扇面単語図解 一枚
- 絵入竹取物語 刊 二冊
- 和泉名所図会 刊 四冊
- ウイルソン氏リードル双伍呂久 一枚
- 浪華の家つと 刊 横一冊
- 画本古鳥図賀比 刊 一冊
- 料理切形秘伝抄 刊 横三冊
- Japanese Fairy Tale Series 刊 二十冊



ウイルソン氏リードル双伍呂久

■『源氏物語の世界』2019年10月～12月

「源氏飛双六」など源氏物語に関する資料を展示した。

展示資料 11点

- 新版 画合源氏双六 写 一鋪
- 源氏飛双六 写 一枚
- 源氏物語絵詞 写 一冊
- 絵入源氏物語 刊 三十冊
- 絵入源氏小鏡 刊 三冊
- 十帖源氏 刊 九冊
- 源氏物語大概抄 刊 三冊
- おさな源氏物語 刊 五冊
- 源氏大和絵鑑 刊 二冊
- 源氏物語錦絵 刊 一合
- 源氏物語絵尽大意抄 写 一冊



源氏飛双六

■『歳時記“春”』2020年1月～3月

「摂津名所図会」「和漢三才図会」など旧暦の春や干支にちなんだ資料を展示した。

展示資料 12点

- 摂津名所図会 刊 大十二冊
- 大和名所図会 刊 大七冊
- 改正月令博物筌 春の部 刊 横十二冊
- 小笠原流五節句飾 写 一巻
- 風月往来 刊 大一冊
- 民間年中故事要言 写 大七冊
- 精進料理献立集 刊 横一冊
- 源氏物語錦絵 刊 一合
- 広重魚貝板画 折 一帖
- 百躰百人一首 折 二帖
- 和漢三才図会 刊 大八十一冊
- 翻刻江戸時代料理本集成 第九巻河内名所図会 刊 大六冊



小笠原流五節句飾

### <経済・経営・法律系図書室 展示コーナー>

『和泉国の名品・名産』（2019年4月8日～9月25日）

『堺紡績所－2番目の近代的紡績工場－』

（2019年9月27日～2020年4月7日）



堺紡績所－2番目の近代的紡績工場－

### <I-siteなんば3階 展示コーナー>

（レプリカを展示）

『台所唐人おどけ双六』（2019年4月7日～11月28日）

『源氏飛双六』（2019年11月29日～）



源氏飛双六

## ■ 資料展示コーナー historia

2017年に開設した資料展示コーナー historiaは、大阪府立大学大学史編纂研究所と各研究科・学域・機構、および大阪女子大学同窓会「斐文会」の協力を得て、大阪府立大学の歩みを示す写真や文書などさまざまな資料の常設展示及び企画展示を実施している。

### <企画展示>

「大阪社会事業短期大学の歩み」

■ 展示期間：2019年4月2日～2019年9月30日

■ 展示資料：2点

- 大阪社会事業短期大学校歌歌詞（複製）小野十三郎



- 大阪社会事業短期大学校歌楽譜（複製）芥川也寸志



「大阪府立放射線中央研究所の歩み」

■ 展示期間：2019年10月1日～2020年3月31日

■ 展示資料：4点

- 大放研十年の歩み

大阪府立放射線中央研究所 1969（昭和44）年

- 大放研三十年の歩み

大阪府立放射線中央研究所 1989（平成元）年

- 研究計画書 大阪府立大学附属研究所 1990（平成2）年

- 大阪府立大学先端科学研究所 本館・開所記念式典 次第  
大阪府立大学 1995（平成7）年



展示の様子

## ■ 利用案内・講習

本学所蔵資料や本学で利用可能な電子ジャーナル・データベースを有効に活用してもらうため、学生や教職員を対象とした利用案内・講習会等を実施している。

### 1 全学共通科目「初年次ゼミナール」での図書館ツアー

「初年次ゼミナール」は2012年度に始まった全学1年生必修の科目である。少人数クラスで実施され、「知識・情報の収集が積極的にできる」こと、「得た情報や自分の考えを表現・発表できるようにする」ことなどが目標とされており、その目標達成の一助となるよう、授業担当教員からの申し込みによって図書館ツアーを実施している。

#### 実施状況

- 実施クラス数 79クラス (初年次ゼミナール開講 98クラス)
- 実施日時 2019年4月9日～5月29日
- 参加人数 1,154名
- 内 容 施設案内  
総合図書館中百舌鳥B 1F、1F、2F  
ラーニングcommons (C5棟、B2棟)  
利用方法の説明  
グループ研究室、貸出パソコンの利用
- 開始時刻を授業前半と後半に分けて45分間で実施



2F開架

B1F書庫

### 2 オンデマンド講習会

本学学生・院生・教職員を対象に、学類、研究室、ゼミ (初年次ゼミナール含む)、講義等の単位または個人での申込みを受け付け、日時、場所、内容等は申込者の要望に合わせて調整のうえ実施している。

#### 実施状況

- 実施回数：全28回 (うち初年次ゼミナール11回)
- 参加者数：のべ453名 (うち初年次ゼミナールのべ154名)

#### 講習内容

- (1) 館内案内
- (2) 蔵書検索 (本学OPAC及びWebサービス利用法)
- (3) 国内文献の探し方 (EJ・DB利用法)※
- (4) 海外文献の探し方 (EJ・DB利用法)※
- (5) 文献整理法 (おもにMendeleyの利用法)

上記を希望に応じて、組み合わせて実施。

※EJ：電子ジャーナル、DB：データベース

<2019年度 オンデマンド講習会一覧>

開催日	場 所	実施単位・学年	参加 人数	内 容				
				館内案内	蔵書検索	国内文献	海外文献	文献整理法
4月 8日	羽曳野L202	総合リハビリテーション学研究科・M1	13		○	○		
4月15日	グループ研究室No5	人間社会システム科学研究科・M1	2	○	○	○	○	○
4月15日	羽曳野L202	総合リハビリテーション学研究科・M1	14				○	
4月17日	グループ研究室No5	教育福祉学類・4年	5	○	○	○		○
4月17日	C5棟3F アspan	初年次ゼミナール・1年	14		○	○		
4月18日	B3-311 Bspan	初年次ゼミナール・1年	19		○	○		○
4月18日	B3-311 Aspan	初年次ゼミナール・1年	14		○			
4月22日	羽曳野L202	看護学研究科・M1	20		○	○		
4月22日	羽曳野L202	看護学研究科・M1	20				○	
4月25日	B5棟2B40	初年次ゼミナール・1年	12			○		
4月25日	B3-311	初年次ゼミナール・1年	14		○	○		○
4月25日	B5棟2B40	初年次ゼミナール・1年	15		○	○		○
4月26日	グループ学習室No1	看護学類・4年	1		○	○		
5月 8日	羽曳野L202	総合リハビリテーション学類・3年	25			○	○	
5月 8日	C5棟3F アspan	初年次ゼミナール・1年	15			○	○	
5月 8日	C5棟3F アspan	初年次ゼミナール・1年	14			○		
5月15日	B3-311 Aspan	初年次ゼミナール・1年	55		○	○		
5月22日	C5棟3F アspan	初年次ゼミナール・1年	14		○	○	○	
5月29日	C5棟3F アspan	初年次ゼミナール・1年	14			○	○	
5月30日	グループ研究室No1	教育福祉学類・1年	1		○	○		
6月 3日	グループ研究室No1	教育福祉学類・1年	1				○	
7月 8日	グループ研究室No1	人間社会システム科学研究科・院生	1				○	
7月10日	グループ研究室No5	教育福祉学類・3,4年	5			○		
8月 7日	グループ研究室No1	人間社会システム科学研究科・院生	1					○
10月 4日	B5棟2B40	人間社会システム科学研究科・院生	12			○	○	○
10月11日	B5棟2B40	人間社会システム科学研究科・院生	12				○	○
12月25日	羽曳野L202	看護学類・3年	60			○	○	
12月25日	羽曳野L202	看護学類・3年	60			○	○	

### 3 「レポート・論文執筆時の文献検索法」講習会

図書館が契約しているデータベースの一部について、提供元の専門家による実習形式の講習会を実施している。2019年度は、6-7月と10月に中百舌鳥キャンパスで、8月と10月に羽曳野キャンパスで、計9回実施した。参加者数はのべ169名であった。



6月13日 SciFinderの講習会



7月12日 Scopusの講習会

#### ◆6-7月 中百舌鳥キャンパス◆

開催日	データベース等	場 所	講 師	参加人数
6月 4日	ABI/INFORM collection	学術情報センター 実習室Aスパン	小林 隼 氏 (ProQuest)	13
6月13日	SciFinder	B5棟2B40	千葉 康広 氏 (化学情報協会)	16
6月14日	EBSCOhost (Academic Search Premier・CINAHL Plus with Full Text・EconLit)	学術情報センター 実習室Aスパン	竹内 美苗 氏 (EBSCO Information Services Japan)	15
7月12日	Scopus	学術情報センター 実習室B・Cスパン	瀧本 まゆみ 氏 (エルゼビア・ジャパン)	38
	Mendeley			24

#### ◆8-10月 羽曳野キャンパス◆

開催日	データベース等	場 所	講 師	参加人数
8月19日	Nursing and Allied Health database	羽曳野キャンパス L202	小林 隼 氏 (ProQuest)	8
10月 8日	CINAHL Plus with Full Text	羽曳野キャンパス L202	山本 一了 氏 (EBSCO Information Services Japan)	7

#### ◆10月 中百舌鳥キャンパス◆

開催日	データベース等	場 所	講 師	参加人数
10月11日	SciFinder	B5棟2B40	千葉 康広 氏 (化学情報協会)	7
10月24日	Scopus	学術情報センター 実習室B・Cスパン	瀧本 まゆみ 氏 (エルゼビア・ジャパン)	17
	Mendeley			13
10月31日	日経テレコン・日経BP記事検索サービス	学術情報センター 実習室Aスパン	日経メディアマーケティング株式会社より 講師派遣	11

## ■ 主な刊行物

『大阪府立大学 学習環境利用ガイド 2019』 2019年4月1日発行 全93ページ



本学図書館の利用方法ならびに資料の探し方の説明を69ページから91ページに掲載。

- ・図書館施設案内
- ・図書・学術資料の利用
- ・ラーニングコモンズ
- ・貸出パソコンサービス
- ・コレクション
- ・フロアガイド

『アウリオン第47号』 2019年7月9日発行 全8ページ



- ・ライブラリートーク
- ・ライブラリーステージ
- ・楽しみながら英語力がつく「英語多読入門」講座
- ・テーマ展示「新入生に薦める百冊の本」
- ・新入生向けポイントカード
- ・図書館×謎解き「府大図書館に届いた謎の本」
- ・テーマ展示「ごがくのご」 「防災のススメ」
- ・貴重図書特別部会講演会「漱石の魅力」
- ・展覧と講演「幕末の英語学習」
- ・図書館長・専門図書室長からのメッセージ
- ・図書館のヒミツ
- ・図書館統計
- ・本と私「ファール昆虫記—今も輝きを失わない昆虫記の古典—」
- ・編集後記



学術情報リポジトリOPERAへリンク

『アウリオン第48号』 2020年1月15日発行 全8ページ



- ・ライブラリートーク
- ・スポーツの秋！ポッチャ体験会
- ・読書の秋！好きな本を紹介しよう
- ・読書感想句コンクール 物臭太郎杯
- ・テーマ展示「SDGsを知るための121冊の本」
- ・Pick Up「電子ブックを読んでみよう！」
- ・図書館探訪
- ・図書館からのお知らせ
- ・図書館のヒミツ
- ・編集後記



学術情報リポジトリOPERAへリンク

## II 記録資料

### ■ 学術情報センター図書館関係委員会

#### 名 簿

##### ■ 図書館委員会

学術情報センター図書館長 総合図書館中百舌鳥の長	工学研究科教授 沼倉 宏
羽曳野図書館センター長 総合リハビリテーション学研究所委員 地域保健学域委員	教授 神谷 重樹
理系ジャーナルセンター長 生命環境科学研究科委員 生命環境科学域委員	准教授 甲斐 建次
経済・経営・法律系図書室長 経済学研究所委員	教授 西岡 英毅
ヒューマンサイエンス系図書室長 人間社会システム科学研究科委員 現代システム科学域委員	教授 宮脇 幸生
りんくう図書室長	教授 向本 雅郁
工学研究科委員 工学域委員	教授 大久保 雅章
理学系研究科委員	教授 細越 裕子
看護学研究科委員	教授 榎木野 裕美
高等教育推進機構委員	教授 前川 真行
研究推進機構委員	教授 川又 修一
貴重図書特別部会委員長	人間社会システム科学研究科 教授 西田 正宏

##### ■ 総合図書館中百舌鳥選書委員

前 期 2019年4月 ～ 9月	図書館長	工学研究科教授 沼倉 宏
	応用生命科学類	准教授 甲斐 建次
	物質化学系学類	准教授 知久 昌信
	知識情報+環境システム学類 (文系)	准教授 林 佑樹
	教育福祉学類	准教授 内藤 葉子
後 期 2019年10月 ～ 2020年3月	学術情報課長代理	赤崎 久美
	図書館長	工学研究科教授 沼倉 宏
	緑地環境科学類	准教授 谷川 寅彦
	機械系学類	准教授 中川 智皓
	マネジメント学類 (文系)	教授 西岡 英毅
	高等教育推進機構 (文系)	講師 永見 瑞木
学術情報課長代理	赤崎 久美	

##### ■ 羽曳野図書館センター運営委員会

看護学類	教授 榎木野 裕美
	准教授 紙野 雪香
	准教授 九津見 雅美
	助教 喜田 雅彦
総合リハビリテーション学類	教授 (委員長) 神谷 重樹
	准教授 岩城 俊雄
	准教授 大西 久男
	助教 上田 哲也

##### ■ 理系ジャーナルセンター専門部会

工学研究科	教授 大久保 雅章
生命環境科学研究科	准教授 (委員長) 甲斐 建次
理学系研究科	教授 細越 裕子
高等教育推進機構	教授 芦田 淳
研究推進機構	教授 川又 修一

##### ■ 経済・経営・法律系図書室専門部会

経済学研究科	教授 (委員長) 西岡 英毅
	教授 日下 文男
	教授 野田 知彦
	准教授 岡田 光代
	准教授 西澤 眞三
	准教授 花村 周寛

##### ■ ヒューマンサイエンス系図書室専門部会

人間社会システム科学研究科 現代システム科学専攻	教授 (委員長) 宮脇 幸生
人間社会学専攻	教授 吉原 雅昭
	教授 櫻井 俊郎
	准教授 中村 直子

##### ■ りんくう図書室専門部会

動物構造機能学分野	准教授 井澤 武史
	准教授 片平 じゅん
獣医環境科学分野	教授 (委員長) 向本 雅郁
	助教 岩崎 忠
獣医臨床科学分野	准教授 藤本 由香
	准教授 鳩谷 晋吾

##### ■ 貴重図書特別部会

人間社会システム科学研究科	教授 (委員長) 西田 正宏
経済学研究科	教授 近藤 真司
	准教授 岡田 光代
人間社会システム科学研究科	教授 大平 桂一
	教授 青木 賜鶴子
	教授 山東 功
図書館長	工学研究科教授 沼倉 宏
学術情報課長代理	赤崎 久美

開催記録 (\*はメール審議)

■学術情報センター図書館委員会

回	開催日	主な議題
1	2019年 5月15日 (水)	<ul style="list-style-type: none"> <li>学術情報センター図書館 2019年度予算</li> <li>2020年度学術情報基盤整備 (電子ジャーナル・データベース)</li> <li>2019年度総合図書館中百舌鳥選書委員</li> </ul>
2	2019年 7月1日 (月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>図書館関係規程類改正</li> <li>2020年度学術情報基盤整備 (電子ジャーナル・データベース)</li> <li>2020年度総合図書館中百舌鳥購読外国雑誌</li> <li>2020年度総合図書館中百舌鳥購読国内発行雑誌</li> </ul>
3	2019年 10月21日 (月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>専門部会内規改正</li> <li>2020年度総合図書館中百舌鳥購読国内発行雑誌</li> <li>Eブックの購入 (Encyclopedia of Microbiology, 4th ed.)</li> </ul>
4	2020年 2月3日 (月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>図書館関係規程類改正</li> </ul>

■羽曳野図書館センター運営委員会

回	開催日	主な議題
1	2019年 5月30日 (木)	<ul style="list-style-type: none"> <li>2019年度羽曳野図書館センター予算</li> <li>2020年度電子ジャーナル・データベース・購入雑誌</li> <li>データベース利用講習会</li> <li>2019年度羽曳野図書館センター選書</li> <li>学生希望図書の購入</li> </ul>
2	2019年 7月22日 (月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>大阪府立大学羽曳野図書館センター運営委員会内規等改正</li> <li>2020年度電子ジャーナル・データベース・購入雑誌</li> <li>2019年度総合図書館中百舌鳥購読外国雑誌</li> <li>2020年度総合図書館中百舌鳥購読国内発行雑誌</li> </ul>
*	2019年 8月13日 (火) ~10月3日 (木)	<ul style="list-style-type: none"> <li>学生希望図書の購入</li> </ul>
*	2019年 11月11日 (月) ~25日 (月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>2019年度選書</li> </ul>
3	2019年 12月3日 (火)	<ul style="list-style-type: none"> <li>大阪府立大学羽曳野図書館センターギャラリー利用要項廃止および大阪府立大学羽曳野図書館センター利用要領改正</li> <li>2020年度国内発行雑誌の購読</li> <li>2019年度選書</li> </ul>
4	2020年 2月17日 (月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>2020年度データベース利用講習会</li> <li>日本バイオメカニクス学会退会</li> </ul>

■経済・経営・法律系図書館専門部会

回	開催日	主な議題
1	2019年 5月23日 (木)	<ul style="list-style-type: none"> <li>学術情報センター図書館2019年度予算</li> <li>2018年度決算および2019年度予算案</li> <li>2020年度購読分の雑誌および電子情報購入希望調査</li> </ul>
2	2019年 7月25日 (木)	<ul style="list-style-type: none"> <li>大阪府立大学経済経営法律系図書館専門部会内規の改定</li> <li>2020年度雑誌等購読調査結果</li> <li>2020年度総合図書館中百舌鳥購読外国雑誌</li> <li>2020年度総合図書館中百舌鳥購読国内雑誌</li> </ul>
*	2019年 8月21日 (水) ~28日 (水)	<ul style="list-style-type: none"> <li>2020年度経済・経営・法律系図書館購読雑誌</li> </ul>
3	2019年 9月5日 (木)	<ul style="list-style-type: none"> <li>2020年度経済経営法律系図書館購読雑誌</li> <li>2020年度総合図書館中百舌鳥購読国内雑誌</li> </ul>
4	2019年 11月28日 (木)	<ul style="list-style-type: none"> <li>修士論文の閲覧</li> <li>経済・経営・法律系図書館購読雑誌・電子情報の購入調査方法</li> </ul>
5	2020年 2月19日 (水)	<ul style="list-style-type: none"> <li>経済・経営・法律系図書館配架の修士論文</li> <li>2019年度予算執行状況と残金の使途</li> <li>2020年度雑誌・EJ・DB経費</li> <li>書庫の狭隘化対策</li> </ul>
*	2020年 3月6日 (金) ~11日 (水)	<ul style="list-style-type: none"> <li>経済・経営・法律系図書館専門部会内規の改定</li> </ul>

■ヒューマンサイエンス系図書室専門部会

回	開催日	主な議題
1	2019年 5月24日 (金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>2018年度決算報告および2019年度(当年度)予算</li> <li>ヒューマンサイエンス系図書室雑誌製本</li> </ul>
*	2019年 5月24日 (金) ~6月26日 (水)	<ul style="list-style-type: none"> <li>2020年度外国雑誌 (EJDB含む) 購読調査 (学部図書共通経費分)</li> </ul>
2	2019年 7月12日 (金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>大阪府立大学ヒューマンサイエンス系図書室専門部会内規</li> <li>2020年度外国雑誌 (EJDB含む) 購読調査 (学部図書共通経費分)</li> <li>2019年度基本図書の選書方法</li> <li>2019年度継続図書</li> <li>2019年度専門図書の選書</li> <li>総合図書館中百舌鳥購読外国雑誌</li> <li>総合図書館中百舌鳥購読国内雑誌</li> <li>学生希望図書の購入</li> </ul>
3	2019年 9月27日 (金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>2019年度基本図書の選定</li> <li>2019年度専門図書の選定</li> <li>社会福祉資料アーカイブの廃棄資料</li> <li>寄贈図書の取扱い</li> </ul>
4	2019年 11月6日 (水)	<ul style="list-style-type: none"> <li>2019年度ヒューマンサイエンス系図書室予算</li> <li>ヒューマンサイエンス系図書室への図書寄贈</li> <li>大阪府立大学ヒューマンサイエンス系図書室専門部会内規</li> </ul>
5	2020年 2月10日 (月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>問題集の購入</li> <li>問題集の配布</li> <li>複本の除却</li> <li>新聞扱いの資料</li> <li>継続図書「消費生活年報」</li> </ul>
*	2020年 2月13日 (木) ~21日 (金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>問題集の配布</li> </ul>

■りんくう図書室専門部会

回	開催日	主な議題
1	2019年 6月3日 (月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>2019年度りんくう図書室予算案</li> <li>りんくう図書室の学生選書取り扱い</li> <li>獣医学コアカリキュラム準拠図書の収集</li> </ul>
2	2019年 10月10日 (木)	<ul style="list-style-type: none"> <li>2019年度りんくう図書室購入図書選書</li> </ul>
*	2019年 10月21日 (月) ~25日 (金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>2019年度りんくう図書室購入図書選書</li> </ul>

■貴重図書特別部会

回	開催日	主な議題
1	2019年 6月19日 (水)	<ul style="list-style-type: none"> <li>規程類改正</li> <li>2019年度予算</li> <li>2019年度年間計画</li> </ul>
*	2020年 3月24日 (火) ~30日 (月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>2020年度年間計画</li> </ul>

■総合図書館中百舌鳥選書会議

回	開催日	購入決定冊数及び金額
前期第1回	2019年 6月21日 (金)	選書結果 410冊 1,621,444円 (うち学生希望図書 50冊 207,921円)
前期第2回	2019年 9月19日 (木)	選書結果 431冊 2,518,869円 (うち学生希望図書 37冊 147,783円)
後期第1回	2019年 11月19日 (火)	選書結果 378冊 1,650,893円 (うち学生希望図書 25冊 88,757円)
後期第2回	2020年 2月21日 (金)	選書結果 407冊 2,104,839円 (うち学生希望図書 34冊 122,523円)

## 大阪府立大学教員著作寄贈図書

寄贈者 所属等	書名/出版社, 出版年	請求記号
工学研究科 教授 大久保 雅章	New technologies for emission control in marine diesel engines / Butterworth-Heinemann, an imprint of Elsevier, 2020	554.82/O54
経済学研究科 教授 酒井 貴子	租税法 第2版/有斐閣, 2020	345.1/O43
生命環境科学研究科 教授 杉浦 喜久弥	獣医免疫学/緑書房, 2015	649.4/I32
工学研究科 准教授 薄 良彦	Design and analysis of distributed energy management systems : integration of EMS, EV, and ICT / Springer, 2020	501.6/SU96
	The Koopman operator in systems and control : concepts, methodologies, and applications / Springer, 2020	415.5/MA96
理事 辻 洋	しなやかにしたたかにシステム思考 学長からのメッセージ/大阪公立大学共同出版会, 2019	377.28/TS41
	大学の誇りと課題を全員広報 学長からのメッセージ/大阪公立大学共同出版会, 2019	377.28/TS41
人間社会システム科学研究科 准教授 松田 博幸	希望の対話的リカバリー 心に生きづらさをもつ人たちの蘇生法/明石書店, 2019	493.72/F28
人間社会システム科学研究科 教授 宮脇 幸生	国家支配と民衆の力 エチオピアにおける国家・NGO・草の根社会/大阪公立大学共同出版会, 2018	335.8/MI87
人間社会システム科学研究科 教授 村田 京子	イメージで読み解くフランス文学 近代小説とジェンダー/水声社, 2019	950.2/MU59
人間社会システム科学研究科 教授 山野 則子	子どもの貧困調査 子どもの生活に関する実態調査から見えてきたもの/明石書店, 2019	369.4/Y38

## 出版物で利用された本学資料

図書館は、出版物の刊行へ資料提供を行っている。2019年度に学外へ提供した資料は下表のとおりである。

資料名	利用者	用途	備考
ゑほしをり	大阪女子大学同窓会 斐文会	『斐文会報』364号への掲載	
物臭太郎絵巻	株式会社 旺文社	『小学総合的研究わかる社会 改訂版』への転載	利用料 3,000円
物臭太郎絵巻	株式会社 フォト・オリジナル	『小学ウィンパス 社会6年』への掲載	利用料 3,000円
物臭太郎絵巻	株式会社 悠工房	『社会科資料集6年生』への転載	利用料 3,000円
物臭太郎絵巻	株式会社 悠工房	『社会サポート』ROM版への転載	利用料 3,000円
物臭太郎絵巻	株式会社 悠工房	『小学ポピー6年社会前期』への転載	利用料 3,000円
物臭太郎絵巻	株式会社 悠工房	『中学社会 歴史分野』への転載	利用料 3,000円
物臭太郎絵巻	株式会社 悠工房	『社会科資料集6年』への転載	利用料 3,000円
物臭太郎絵巻	株式会社 悠工房	『教師用デジタル版 社会科資料集』への転載	利用料 3,000円
物臭太郎絵巻	株式会社 ユニフォトプレスインターナショナル	『令和2年度第1回熊本県高校入試模擬テスト』への掲載	利用料 3,000円
物臭太郎絵巻	株式会社 ユニフォトプレスインターナショナル	『2020年度 歴史資料集』への転載	利用料 3,000円
物臭太郎絵巻	合同会社 ミカブックス	『社会科資料集6年』への転載	利用料 3,000円
物臭太郎絵巻	東京書籍株式会社	『令和2年度 新しい社会』(学習者用デジタル教科書)への転載	利用料 3,000円
物臭太郎絵巻	東京書籍株式会社	『令和2年度 新しい社会』(学習者用デジタル教科書教材一体型)への転載	利用料 3,000円
物臭太郎絵巻	東京書籍株式会社	『令和2年度 新しい社会』(指導者用デジタル教科書)への転載	利用料 3,000円
物臭太郎絵巻	東京書籍株式会社	『令和2年度 新しい社会』(指導書付属DVD-ROM)への転載	利用料 3,000円
役者扇昇	役者評判記刊行会	『歌舞伎評判記集成 第三期』(和泉書院)への掲載	
所用控	読売新聞大阪本社 社会部	読売新聞への掲載	

利用料は税抜き価格

## Ⅲ 統計資料

### ■ 図書館統計

#### 概要

##### ■ 開館日数

	2017年度	2018年度	2019年度
総合図書館中百舌鳥	312	311	302
月～金曜日	238	240	231
土曜日	37	36	37
日曜日	37	35	34
理系ジャーナルセンター	238	236	218
経済・経営・法律系図書室	239	239	230
ヒューマンサイエンス系図書室	238	238	232
羽曳野図書センター	282	281	279
月～金曜日	235	234	231
土曜日	46	46	48
日曜日	1	1	0
りんくう図書室	303	301	300
C5棟ラーニングcommons	317	315	295
月～金曜日	243	244	224
土曜日	37	36	37
日曜日	37	35	34
B2棟ラーニングcommons	238	240	218

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3月26日から31日の間はラーニングcommonsを含むすべての図書館、図書室が臨時休館、休室した。

##### ■ 座席数

	2017年度	2018年度	2019年度
総合図書館中百舌鳥	493	491	490
経済・経営・法律系図書室	127	127	127
ヒューマンサイエンス系図書室	79	82	82
羽曳野図書センター	175	179	179
りんくう図書室	40	40	40
C5棟ラーニングcommons	131	131	131
B2棟ラーニングcommons	162	162	162

##### ■ 利用対象者数

	2017年度	2018年度	2019年度
総数	15,333	16,617	14,704
内訳			
学生	5,944	5,906	5,923
院生	1,874	1,861	1,847
教員	641	642	643
職員（非常勤職員含む）	399	419	449
府民登録者	3,976	3,826	3,611
その他	2,499	3,963	2,231

##### ■ 入館者数

	2017年度	2018年度	2019年度
総合図書館中百舌鳥	236,607	231,000	212,185
月～金曜日	217,542	212,201	195,634
土曜日	10,639	10,537	9,238
日曜日	8,426	8,262	7,313
平均入館者数/日	758	743	703
平均入館者数/日（月～金曜日）	914	884	847
平均入館者数/日（土曜日）	288	293	250
平均入館者数/日（日曜日）	228	236	215
理系ジャーナルセンター（月～金曜日）	1,976	537	222
平均入館者数/日	8	2	1
経済・経営・法律系図書室（月～金曜日）	12,224	15,429	15,461
平均入館者数/日	51	65	67
ヒューマンサイエンス系図書室（月～金曜日）	5,650	5,146	4,396
平均入館者数/日	24	22	19
羽曳野図書センター	40,470	38,711	33,747
月～金曜日	38,776	37,069	32,026
土曜日	1,694	1,642	1,721
平均入館者数/日	144	138	121
平均入館者数/日（月～金曜日）	165	158	139
平均入館者数/日（土曜日）	36	35	36
りんくう図書室（月～土曜日）	25,261	24,105	13,891
平均入館者数/日	83	80	46
C5棟ラーニングcommons	32,215	31,718	31,586
月～金曜日	28,404	28,321	28,120
土曜日	2,073	1,824	1,811
日曜日	1,738	1,573	1,655
平均入館者数/日	102	101	107
平均入館者数/日（月～金曜日）	117	116	126
平均入館者数/日（土曜日）	56	51	49
平均入館者数/日（日曜日）	47	45	49
B2棟ラーニングcommons（月～金曜日）	59,196	51,982	48,574
平均入館者数/日	249	217	223

■入館者数：月別

	総合図書館中百舌鳥				小計	理系 ジャーナル センター	経済・ 経営・ 法律系 図書室	ヒューマン サイエンス 系 図書室	羽曳野図書センター		りんくう 図書室	ラーニングcommons	
	学生・院生	教職員	その他※ うち府民	学内者					学外者	C5棟		B2棟	
4月	18,028	308	2,561	2,279	20,897	39	1,160	325	2,807	61	705	2,674	4,640
5月	21,976	275	2,535	2,258	24,786	18	1,324	390	3,762	50	1,226	3,807	5,856
6月	21,147	250	2,771	2,374	24,168	15	1,532	517	3,096	59	1,393	3,931	5,784
7月	30,841	283	933	656	32,057	22	2,431	692	5,056	100	2,962	5,915	8,161
8月	9,186	179	1,409	1,194	10,774	25	884	238	1,402	54	1,026	1,970	2,487
9月	3,202	134	1,250	1,070	4,586	16	808	195	1,141	48	390	874	802
10月	17,844	252	2,591	2,282	20,687	17	1,564	379	2,656	36	759	2,331	4,741
11月	18,761	196	2,543	2,223	21,500	12	1,546	386	3,353	47	970	2,535	5,080
12月	17,486	220	2,307	1,998	20,013	28	1,436	444	3,378	18	1,191	2,435	4,885
1月	19,584	211	566	309	20,361	16	1,611	520	3,905	20	2,061	3,396	4,765
2月	7,352	163	1,649	1,426	9,164	14	605	215	1,956	23	713	1,602	1,316
3月	2,496	164	532	372	3,192	0	560	95	697	22	495	116	57
計	187,903	2,635	21,647	18,441	212,185	222	15,461	4,396	33,209	538	13,891	31,586	48,574

※卒業生、元教職員、共同研究員、研修員、名誉教授、連携（市大・関大）、高大連携生、相互利用、府民、その他

■蔵書数（図書）

	2017年度	2018年度	2019年度
総合図書館中百舌鳥	630,992	635,019	638,802
和書	443,410	446,494	449,857
洋書	187,582	188,525	188,945
経済・経営・法律系図書室	150,304	150,701	151,273
和書	116,307	116,663	117,195
洋書	33,997	34,038	34,078
ヒューマンサイエンス系図書室	83,522	89,842	96,172
和書	67,674	73,891	80,123
洋書	15,848	15,951	16,049
羽曳野図書センター	127,709	128,383	128,986
和書	102,399	103,058	103,652
洋書	25,310	25,325	25,334
りんくう図書室	4,590	4,658	4,698
和書	2,994	3,044	3,073
洋書	1,596	1,614	1,625
計	997,117	1,008,603	1,019,931
和書	732,784	743,150	753,900
洋書	264,333	265,453	266,031

■所蔵雑誌（冊子体）種類数

	2017年度	2018年度	2019年度
総合図書館中百舌鳥	4,963	4,968	5,009
和書	2,536	2,544	2,548
洋書	2,427	2,424	2,461
理系ジャーナルセンター	5,819	5,822	5,821
和書	2,144	2,145	2,144
洋書	3,675	3,677	3,677
経済・経営・法律系図書室	1,262	1,258	1,169
和書	694	689	661
洋書	568	569	508
ヒューマンサイエンス系図書室	2,640	2,655	2,665
和書	2,455	2,466	2,476
洋書	185	189	189
羽曳野図書センター	2,013	2,020	2,027
和書	1,744	1,751	1,758
洋書	269	269	269
りんくう図書室	159	158	158
和書	78	78	78
洋書	81	80	80
計	16,856	16,881	16,849
和書	9,651	9,673	9,665
洋書	7,205	7,208	7,184

## 図書管理

### ■資料購入費

(単位：千円)

	2017年度	2018年度	2019年度
総合図書館中舌鳥	146,809	164,112	163,881
図書費	13,298	16,908	11,516
雑誌費	1,385	1,589	1,654
電子資料費	132,126	145,615	150,711
理系ジャーナルセンター	8,888	8,286	8,651
図書費	0	0	0
雑誌費	661	620	656
電子資料費	8,227	7,666	7,995
経済・経営・法律系図書室	9,096	9,628	9,514
図書費	617	1,187	974
雑誌費	3,092	2,993	3,105
電子資料費	5,387	5,448	5,435
ヒューマンサイエンス系図書室	8,721	9,298	8,317
図書費	4,922	4,975	3,971
雑誌費	990	1,148	1,149
電子資料費	2,809	3,175	3,197
羽曳野図書センター	11,491	11,805	12,316
図書費	3,224	2,436	2,727
雑誌費	2,550	2,799	2,763
電子資料費	5,717	6,570	6,826
りんくう図書室	214	357	192
図書費	214	357	192
雑誌費*	0	0	0
電子資料費*	0	0	0
計	185,219	203,487	202,871
図書費	22,275	25,863	19,380
雑誌費	8,678	9,149	9,327
電子資料費	154,266	168,475	174,164

\*りんくう図書室の購入雑誌費と電子資料費は理系ジャーナルセンター経費に含む

### ■図書受入冊数

	2017年度			2018年度			2019年度		
	計	和	洋	計	和	洋	計	和	洋
総合図書館中舌鳥	4,301	3,553	748	4,291	3,337	954	3,928	3,476	452
購入	3,132	2,930	202	3,081	2,889	192	3,163	3,006	157
寄贈	1,169	623	546	1,210	448	762	765	470	295
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経済・経営・法律系図書室	522	480	42	444	403	41	578	538	40
購入	174	174	0	88	88	0	240	240	0
寄贈	123	115	8	129	108	21	111	111	0
その他	225	191	34	227	207	20	227	187	40
ヒューマンサイエンス系図書室	3,355	3,229	126	6,324	6,221	103	6,330	6,232	98
購入	926	854	72	914	867	47	1,116	1,083	33
寄贈	2,360	2,331	29	5,341	5,302	39	5,145	5,103	42
その他	69	44	25	69	52	17	69	46	23
羽曳野図書センター	1,060	1,050	10	689	674	15	815	806	9
購入	833	825	8	590	577	13	733	727	6
寄贈	227	225	2	99	97	2	82	79	3
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0
りんくう図書室	90	78	12	78	59	19	87	76	11
購入	23	14	9	26	12	14	22	19	3
寄贈	67	64	3	52	47	5	65	57	8
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	9,328	8,390	938	11,826	10,694	1,132	11,738	11,128	610
購入	5,088	4,797	291	4,699	4,433	266	5,274	5,075	199
寄贈	3,946	3,358	588	6,831	6,002	829	6,168	5,820	348
その他	294	235	59	296	259	37	296	233	63

■雑誌（冊子体）受入種類数

	2017年度			2018年度			2019年度		
	計	和	洋	計	和	洋	計	和	洋
総合図書館中百舌鳥	277	236	41	256	219	37	248	214	34
購入	218	180	38	206	170	36	202	168	34
寄贈	59	56	3	50	49	1	46	46	0
理系ジャーナルセンター	61	50	11	47	44	3	44	41	3
購入	3	1	2	0	0	0	0	0	0
寄贈	58	49	9	47	44	3	44	41	3
経済・経営・法律系図書室	428	388	40	376	340	36	370	340	30
購入	120	88	32	112	81	31	103	77	26
寄贈	308	300	8	264	259	5	267	263	4
ヒューマンサイエンス系図書室	265	253	12	243	232	11	228	218	10
購入	104	95	9	95	86	9	92	84	8
寄贈	161	158	3	148	146	2	136	134	2
羽曳野図書センター	284	275	9	250	243	7	232	226	6
購入	145	137	8	133	126	7	129	123	6
寄贈	139	138	1	117	117	0	103	103	0
りんくう図書室	33	25	8	30	22	8	31	23	8
購入	6	0	6	6	0	6	6	0	6
寄贈	27	25	2	24	22	2	25	23	2
計	1,348	1,227	121	1,202	1,100	102	1,153	1,062	91
購入	596	501	95	552	463	89	532	452	80
寄贈	752	726	26	650	637	13	621	610	11

※経済・経営・法律系図書室の2018年度雑誌購入数は、図書館年報2018年版に誤りがあったため修正しています。

■視聴覚資料：所蔵数、受入数

	2017年度		2018年度		2019年度	
	所蔵数	受入数	所蔵数	受入数	所蔵数	受入数
総合図書館中百舌鳥	2,412	9	2,440	5	2,449	7
経済・経営・法律系図書室	468	3	468	2	467	2
ヒューマンサイエンス系図書室	723	2	734	11	733	20
羽曳野図書センター	2,388	102	2,292	4	2,289	8
りんくう図書室	36	0	36	0	36	0
計	6,027	116	5,970	22	5,974	37

## 利用者サービス実績

### ■館外貸出

	2017年度	2018年度	2019年度
総合図書館中百舌鳥	62,859	63,202	59,642
学生・院生	46,671	47,491	45,204
教職員	4,604	4,371	3,852
その他（府民含）	11,584	11,340	10,586
経済・経営・法律系図書室	1,958	1,948	1,832
学生・院生	681	730	544
教職員	1,185	1,155	1,223
その他	92	63	65
ヒューマンサイエンス系図書室	4,448	3,263	3,437
学生・院生	2,631	2,740	2,886
教職員	254	282	287
その他	1,563	241	264
羽曳野図書センター	15,816	15,296	14,906
学生・院生	14,308	14,215	13,715
教職員	890	757	911
その他	618	324	280
りんくう図書室	1,088	770	520
学生・院生	1,055	744	483
教職員	29	26	37
その他	4	0	0
計	86,169	84,479	80,337
学生・院生	65,346	65,920	62,832
教職員	6,962	6,591	6,310
その他	13,861	11,968	11,195

### ■館外貸出：月別

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
総合図書館中百舌鳥	6,049	6,658	6,566	7,363	3,777	2,211	5,672	5,521	5,972	5,375	3,150	1,328	59,642
学生・院生	4,407	5,022	4,967	6,405	2,685	1,203	4,153	4,200	4,425	4,725	2,223	789	45,204
教職員	368	368	400	423	272	299	355	238	420	294	201	214	3,852
府民	996	953	1,010	309	629	514	849	779	779	132	563	167	7,680
その他	278	315	189	226	191	195	315	304	348	224	163	158	2,906
経済・経営・法律系図書室	62	137	53	66	56	67	64	74	95	700	391	67	1,832
学生・院生	30	46	48	37	36	23	51	57	76	69	39	32	544
教職員	18	83	4	24	14	43	5	10	12	626	350	34	1,223
その他	14	8	1	5	6	1	8	7	7	5	2	1	65
ヒューマンサイエンス系図書室	228	244	250	427	187	139	339	394	472	465	151	141	3,437
学生・院生	180	193	224	389	148	97	291	342	426	420	122	54	2,886
教職員	27	27	19	20	29	25	33	20	17	11	14	45	287
その他	21	24	7	18	10	17	15	32	29	34	15	42	264
羽曳野図書センター	1,636	1,801	1,661	1,557	787	693	1,528	1,585	1,398	1,198	686	376	14,906
学生・院生	1,468	1,728	1,553	1,452	691	603	1,380	1,498	1,293	1,133	625	291	13,715
教職員	114	53	70	57	87	66	108	69	90	57	59	81	911
その他	54	20	38	48	9	24	40	18	15	8	2	4	280
りんくう図書室	45	62	57	61	40	10	64	49	59	29	31	13	520
学生・院生	45	60	56	58	37	10	62	41	54	26	25	9	483
教職員	0	2	1	3	3	0	2	8	5	3	6	4	37
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	8,020	8,902	8,587	9,474	4,847	3,120	7,667	7,623	7,996	7,767	4,409	1,925	80,337
学生・院生	6,130	7,049	6,848	8,341	3,597	1,936	5,937	6,138	6,274	6,373	3,034	1,175	62,832
教職員	527	533	494	527	405	433	503	345	544	991	630	378	6,310
府民	996	953	1,010	309	629	514	849	779	779	132	563	167	7,680
その他	367	367	235	297	216	237	378	361	399	271	182	205	3,515

■レファレンスサービス：利用者別

	2017年度	2018年度	2019年度
総合図書館中百舌鳥	2,993	2,375	2,781
教職員	201	150	197
学生	1,136	941	1,207
その他（府民含む）	1,656	1,284	1,377
経済・経営・法律系図書室	414	461	351
教職員	24	32	44
学生	239	246	214
その他	151	183	93
ヒューマンサイエンス系図書室	502	377	324
教職員	33	33	35
学生	440	302	248
その他	29	42	41
羽曳野図書センター	1,104	830	735
教職員	67	32	30
学生	545	471	453
その他	492	327	252
りんくう図書室	75	61	18
教職員	14	13	1
学生	49	30	10
その他	12	18	7
計	5,088	4,104	4,209
教職員	339	260	307
学生	2,409	1,990	2,132
その他	2,340	1,854	1,770

■レファレンスサービス：質問別

	2017年度	2018年度	2019年度
総合図書館中百舌鳥	2,993	2,375	2,781
文献所在調査	1,075	934	1,072
事項調査	85	69	117
利用指導	1,833	1,372	1,592
その他	0	0	0
経済・経営・法律系図書室	414	461	351
文献所在調査	212	261	178
事項調査	90	92	41
利用指導	112	108	132
その他	0	0	0
ヒューマンサイエンス系図書室	502	377	324
文献所在調査	147	123	171
事項調査	23	7	19
利用指導	332	247	134
その他	0	0	0
羽曳野図書センター	1,104	830	735
文献所在調査	811	443	399
事項調査	80	130	105
利用指導	213	257	231
その他	0	0	0
りんくう図書室	75	61	18
文献所在調査	9	14	6
事項調査	0	0	0
利用指導	66	47	12
その他	0	0	0
計	5,088	4,104	4,209
文献所在調査	2,254	1,775	1,826
事項調査	278	298	282
利用指導	2,556	2,031	2,101
その他	0	0	0

■図書館間相互協力：図書貸借

	2017年度		2018年度		2019年度	
	借受	貸出	借受	貸出	借受	貸出
総合図書館中百舌鳥	401	368	392	404	347	388
大学図書館	228	245	186	221	186	186
大阪府立図書館	159	6	159	13	159	43
府内公共図書館	0	102	8	142	1	133
その他機関	14	15	39	28	1	26
海外	0	0	0	0	0	0
羽曳野図書センター※1	26	-	19	-	8	-
大学図書館	15	-	4	-	5	-
大阪府立図書館※2	11	-	15	-	3	-
その他機関	0	-	0	-	0	-
海外	0	-	0	-	0	-
計	427	368	411	404	355	388
大学図書館	243	245	190	221	191	186
大阪府立図書館	170	6	174	13	162	43
府内公共図書館	0	102	8	142	1	133
その他機関	14	15	39	28	1	26
海外	0	0	0	0	0	0

※1 羽曳野図書センターは図書借受サービスのみ実施  
 ※2 羽曳野図書センターの大阪府立図書館との相互協力業務は総合図書館中百舌鳥が実施

■図書館間相互協力：文献複写

	2017年度		2018年度		2019年度	
	取寄	提供	取寄	提供	取寄	提供
総合図書館中百舌鳥	1,212	678	1,169	607	1,306	601
大学図書館	1,098	624	1,052	543	1,120	520
その他機関	105	54	113	61	180	81
海外	9	0	4	3	6	0
羽曳野図書センター	850	2,840	937	2,028	785	1,908
大学図書館	774	2,544	849	1,770	663	1,676
その他機関	76	296	88	258	122	232
海外	0	0	0	0	0	0
計	2,062	3,518	2,106	2,635	2,091	2,509
大学図書館	1,872	3,168	1,901	2,313	1,783	2,196
その他機関	181	350	201	319	302	313
海外	9	0	4	3	6	0

■学内文献複写サービス

複写館	申込者所属	2017年度	2018年度	2019年度
総合図書館中百舌鳥	中百舌鳥キャンパス	285	329	311
	羽曳野キャンパス	48	45	21
	計	333	374	332
羽曳野図書センター	中百舌鳥キャンパス	52	61	34
	羽曳野キャンパス	28	120	182
	計	80	181	216

※国立国会図書館デジタル化資料送信サービスを含む  
 ※りんくうキャンパス所属者申込は中百舌鳥キャンパスを含む

■キャンパス間図書貸出

所蔵館	借受館	2017年度	2018年度	2019年度
総合図書館中百舌鳥 (中百舌鳥キャンパス 専門図書室を含む)	羽曳野図書センター	442	472	412
	りんくう図書室	27	43	29
	計	469	515	441
羽曳野図書センター	総合図書館中百舌鳥	349	361	487
	りんくう図書室	13	18	3
	計	362	379	490
りんくう図書室	総合図書館中百舌鳥	45	52	58
	羽曳野図書センター	16	22	18
	計	61	74	76

■館内施設利用者

施設名		2017年度	2018年度	2019年度
総合図書館 中百舌鳥	グループ研究室	5,026	4,474	4,534
	AVブース	205	191	173
	B2F書庫	434	400	428
羽曳野 図書センター	学習室	1,349	1,495	1,211
	AVブース	43	64	25
	1F書庫	148	128	180

■PC・プロジェクト貸出

	2017年度		2018年度		2019年度	
	PC	プロジェクト	PC	プロジェクト	PC	プロジェクト
総合図書館中百舌鳥	17,965	495	13,578	2	9,402	549
貸出PCロッカー	6,905	—	5,877	—	1,996	—
羽曳野図書センター	5,026	1	3,946	1	2,579	0
りんくう図書室	236	—	197	—	73	—
計	30,132	496	23,598	3	14,050	549

※貸出PC 総合図書館中百舌鳥 125台 (うち貸出PCロッカー収納20台)、羽曳野図書センター 30台、りんくう図書室 5台  
2020年1月Windows 7のサポートが切れたため貸出PCの入替を行い台数を変更した。総合図書館中百舌鳥50台、羽曳野図書センター15台、りんくう図書室 5台  
※貸出プロジェクト 総合図書館中百舌鳥 3台、羽曳野図書センター 2台

■PC・プロジェクト貸出：月別

	総合図書館 中百舌鳥		貸出PC ロッカー	羽曳野図書 センター		りんくう 図書室
	PC	プロジェ クタ	PC	PC	プロジェ クタ	PC
4月	530	16	321	220	0	15
5月	1,405	37	0	358	0	11
6月	1,408	86	0	282	0	9
7月	1,569	125	466	350	0	9
8月	256	8	91	87	0	0
9月	117	2	4	105	0	0
10月	647	18	254	247	0	1
11月	934	44	421	364	0	5
12月	1,008	145	439	272	0	6
1月	963	51	0	178	0	4
2月	397	16	0	74	0	8
3月	168	1	0	42	0	5
計	9,402	549	1,996	2,579	0	73

※貸出PCロッカー：メンテナンス作業等のため、年間11日間利用停止。  
2020年1月より不具合のため運用停止。

■利用案内・講習実施

	2017年度		2018年度		2019年度	
	件数	参加 者数	件数	参加 者数	件数	参加 者数
オンデマンド講習会	19	372	17	354	28	453
中百舌鳥	9	142	9	109	20	240
羽曳野	10	230	8	245	8	213
りんくう	0	0	0	0	0	0
なんば	0	0	0	0	0	0
データベース利用説明会	10	268	9	257	9	169
中百舌鳥	7	204	7	214	7	154
羽曳野	3	64	2	43	2	15
図書館ツアー (初年次ゼミナール)	70	1,023	71	1,067	79	1,154

※初年次ゼミナールの図書館ツアーは授業担当教員が希望するクラスを対象に実施

■貴重書・特殊コレクション利用 (タイトル数)

	2017年度	2018年度	2019年度	
閲覧	92	15	7	
借用	19	63	9	
複写	3	0	0	
特別使用	掲載	37	23	19
	撮影	72	17	0
	翻刻	24	2	1
	放映	1	0	0
	展示	11	11	7
小計	145	53	27	
合計	259	131	43	
特別使用に よる収入	件数	11	3	10
	収入額 (円・税込)	41,040	31,320	49,320

■府民利用状況 (総合図書館中百舌鳥)

	2017年度	2018年度	2019年度
府民登録者数	3,976	3,826	3,611
うち新規・更新登録数	957	889	821
入館者数	23,336	21,126	18,441
貸出冊数	8,735	8,391	7,680

## 電子情報利用状況

### ■電子ジャーナル（全学経費購入タイトル フルテキストダウンロード数）

	タイトル	2017年	2018年	2019年	2019タイトル数
パッケージ	ABI/INFORM Collection	2,103	1,247	898	7,300
	Academic Search Premier	2,459	1,984	1,564	4,700
	ACS	88,191	107,962	108,310	59
	Annual Reviews	2,514	2,490	2,919	51
	APS	15,871	17,424	12,302	11
	ASPP Online	13,797	16,489	15,501	190
	CINAHL Plus with Full Text	903	1,018	806	770
	RSC e-journals collection	35,500	30,794	40,916	40
	ScienceDirect	275,945	267,438	258,601	2,280
	SpringerLink	43,029	40,913	44,325	1,600
	Wiley Online Library	84,028	74,812	97,905	1,507
	メディカルオンライン	30,860	30,341	31,823	1,430
	計	595,200	592,912	615,870	19,938
個別タイトル	Nature	8,983	10,402	10,443	
	Nature Digest	44	140	98	
	PNAS	5,790	7,485	8,608	
	Science	6,914	8,601	10,292	
	計	21,731	26,628	29,441	4
合計	616,931	619,540	645,311	19,942	

### ■データベース（全学経費購入タイトル アクセス件数）

タイトル	2017年	2018年	2019年
CiNii	16,390	15,643	16,058
Cochrane Library	436	210	401
MathSciNet	10,393	8,441	7,659
SciFinder Academic	17,397	17,626	17,284
Scopus	51,676	160,373	130,223
Westlaw	1,308	1,268	1,607
医中誌Web	19,422	21,046	20,986
聞蔵II ビジュアル	1,348	1,770	1,677
JapanKnowledge Lib	782	559	673
日経テレコン21	161,643	190,914	163,200
日経BP記事検索サービス	11,391	11,422	9,388

### ■電子ブック（タイトル数）

	2017年	2018年	2019年
和書	525	537	750
洋書	2,746	2,964	3,065
計	3,271	3,501	3,815

### ■電子ブック（アクセス件数）

主な電子ブック	2017年	2018年	2019年
EBSCOhost Ebooks Collection	78	56	992
Maruzen eBook Library	837	377	157
Elsevier ScienceDirect	872	863	786
Gale Virtual Reference Library	222	6	6
化学書資料館	18,834	45,490	40,755
計	20,843	46,792	42,696

## ■ 学術情報リポジトリ統計

### ■コンテンツ登録数（各年度末累積数）

資源タイプ	2017年度末	2018年度末	2019年度末
学位論文	475	503	626
紀要論文	8,811	8,923	9,036
学術雑誌論文	139	181	208
会議発表論文	0	0	9
研究報告書	15	15	3
図書	51	52	20
学術雑誌記事	0	0	0
学会発表資料	14	15	20
一般雑誌記事	73	74	92
講義資料	2	107	130
学内刊行物	966	1,084	1,277
その他	157	192	141
計	10,703	11,146	11,562
当年度登録数	374	443	416

※2019年9月にシステムを移行した時に資源タイプの見直しを行った。その結果、研究報告書と図書の登録数が減り、他のタイプでカウントされている。

### ■アクセス数

	2017年度	2018年度	2019年度
閲覧（件）	1,913,845	2,018,689	1,066,915
ダウンロード（件）	874,790	909,966	565,701

※新システムと旧システムではアクセス数の取得方法が異なるため、2019年度は閲覧、ダウンロードともに件数が減っている。

## ■ Uホール白鷺利用状況

月 日	利用時間	使用者	内 容	人 数
4/1	14:00~17:00	教育推進課	全キャンパス新入生対象 オリエンテーション (内、準備1日)	1,400
4/2	8:00~20:00			
4/3	8:00~18:00	学生課	学生生活 オリエンテーション	1,400
4/4	14:00~17:00	教育推進課	中百舌鳥・りんくうキャンパス	1,400
4/5	8:00~19:00		新入生対象オリエンテーション (内、準備1日)	
4/9~7/30	15:30~18:00	教育推進課	授業「イノベーション創出型研究者養成」(火曜日16回)	のべ8,000
6/4~7/23	16:10~18:00			
4/12~7/26	8:30~11:00	教育推進課 教務グループ	授業「環境とサステナビリティ」(金曜日15回)	のべ5,250
4/18~7/18	10:00~16:00	国際・地域連携課 地域連携室	特別公開講座「関西経済論」(木曜日12回)	のべ9,600
4/23	11:00~15:00	学術情報課	ライブラリートーク	250
5/24	15:00~18:00	学生課	在校生の保護者のためのオープンキャンパス (内、準備1日)	のべ300
5/25	8:30~14:00			
5/25	18:00~20:00	友好祭実行委員会	友好祭お笑いLIVE (内、準備1日)	1,200
5/26	9:00~18:00			
5/27~7/5	のべ100時間	ピアノ部	第61回定期演奏会の練習 (のべ18日)	のべ100
5/31	11:00~19:00	研究推進課	バイオリスク管理・遺伝子組換え実験・動物実験安全教育訓練	500
6/3~7/15	16:10~18:00	教育推進課	授業「研究公正A、B」(月曜日7回)	のべ2,100
6/4~7/30	15:30~18:00	教育推進課	授業「研究公正A、B」(火曜日7回)	のべ3,500
6/22	9:00~17:00	大阪府立泉北高等学校	平成31年度SSH課題研究発表会	400
7/6	9:00~18:00	ピアノ部	第61回大阪府立大学 ピアノ部定期演奏会	40
7/7	9:00~18:00			
8/2	10:00~15:00	応用生命科学類	応用生命科学類オープンキャンパス	800
8/2	15:00~18:00	工学域オープンキャンパス実行委員	工学域オープンキャンパス2019 (内、準備1日)	1,200
8/3	8:00~17:00			
8/30	15:00~17:00	アカペラサークル	4大学アカペラ交流会	200
8/31	9:00~17:00			
9/27	15:00~17:00	アカペラサークル	サークルライブの2次審査	100
9/28	9:00~17:00			
10/3~1/23	10:00~17:00	教育推進課	授業公開講座「地域文化学」(木曜日15回)	のべ9,000
10/25	9:00~17:00	全国公的扶助研究会	第52回公的扶助研究 全国セミナー	600
10/28	14:30~16:30	アニメ・声優同好会	白鷺祭トークショー (内、リハーサル1日)	400
11/3	9:00~18:00			
11/1	9:00~16:00	企画総務課	門真市立第七中学校 白鷺祭見学ツアー	130
11/1	17:00~21:00	白鷺祭実行委員会	白鷺祭お笑いライブ (内、準備1日)	1,200
11/2	8:00~21:00			
11/10	8:00~18:00	大阪高等学校保健体育研究会	第60回大阪高等学校 創作ダンス発表会	1,200
11/15	9:00~17:00	合気道部	大阪府立大学 合気道部 55周年記念式典	100
11/16	9:00~17:00			
11/17	9:00~17:00			
11/22	9:00~12:00	アカペラサークル	ライブのリハーサル	100
11/23	9:00~17:00			
11/24	9:00~18:00	大阪府	第2回大阪府薬事講習会	1,000
12/2~12/20	のべ96時間	ピアノ部	第62回定期演奏会の練習 (のべ12日)	のべ96

利用日数：のべ 136日

# 業務日誌

## ■ 学術情報センター図書館日誌

2019年 4月	1日	オリエンテーション (新入教職員)	5月	24日	第1回ヒューマンサイエンス系図書室専門部会 (メール審議) ヒューマンサイエンス系図書室専門部会 (~6/26)		
	2日	オリエンテーション (新入生) Library Months Spring (以下 (LMS) と記載) 開催 (~5/31、一部~9/25) (LMS) テーマ展示 (総合図書館中百舌鳥、羽曳野図書館センター) [新入生に薦める100冊の本] (~5/31) (LMS) ライブラリートーク関連展示 (総合図書館中百舌鳥) 宇宙・天体等関連図書、工学研究科小型宇宙機システム研究センター (SSRC) 及び理学系研究科宇宙物理学研究室研究成果 (~5/31) (LMS) 脱出ゲーム「図書館×謎解き」[府大図書館に届いた謎の本] (~5/31) (LMS) ポイントカードサービス (~9/25) 貴重図書展示 (総合図書館中百舌鳥)「貴重書名品展」(~6/2) 貴重図書展示 (I-siteなんば)「台所唐人おどけ双六」(レブリカ) (~7/31) 資料展示コーナー historia企画展示「大阪社会事業短期大学の歩み」(~9/30)		29日	(LMS) ライブラリーステージ ボランティア・市民活動センター V-station オンデマンド講習会 (初年次ゼミナール 14名)		
	4日	オリエンテーション (経済学研究科新入生)		30日	オンデマンド講習会 (教育福祉学類 1名) 第1回羽曳野図書館センター運営委員会		
	5日	オリエンテーション (人間社会システム科学研究科新入生) 図書館見学 国立屏東科技大学 (台湾) (6名)		6月	3日	第1回りんくう図書室専門部会 貴重図書展示 (総合図書館中百舌鳥)「江戸時代の絵図」(~7/31) オンデマンド講習会 (教育福祉学類 1名)	
	7日	オリエンテーション (社会人大学院サテライト院生)			4日	レポート・論文執筆時の文献検索法講習会 ABI/INFORM collection (13名) 中百舌鳥キャンパス	
	8日	オンデマンド講習会 (羽曳野・総合リハビリテーション学 研究科 13名) 貴重図書展示 (経済・経営・法律系図書室)「和泉名所図会」(~9/25)			5日	第1回大学図書館コンソーシアム連合運営委員会 (国立情報学研究所) 出席者: 学術情報課長代理	
	9日	初年次ゼミナール図書館ツアー(~5/29 79回1,154名)			10日	テーマ展示 (総合図書館中百舌鳥)「SDGsを知るための121冊の本」(~10/11)	
	15日	オンデマンド講習会 (羽曳野・総合リハビリテーション学 研究科 14名) オンデマンド講習会 (人間社会システム科学研究科 2名)			13日	レポート・論文執筆時の文献検索法講習会 SciFinder (16名) 中百舌鳥キャンパス	
	17日	(LMS) ライブラリーステージ 男女混声合唱団エヴァコール、 奇術部 オンデマンド講習会 (教育福祉学類 5名) オンデマンド講習会 (初年次ゼミナール 14名)			14日	レポート・論文執筆時の文献検索法講習会 EBSCOhost (15名) 中百舌鳥キャンパス 第1回公立大学協会図書館協議会拡大役員会 (島根浜田ワシントンホテルプラザ) 出席者: 学術情報課長代理 第51回同総会 (島根浜田ワシントンホテルプラザ) 出席者: 図書館長、学術情報課長代理	
	18日	オンデマンド講習会 (初年次ゼミナール 19名) オンデマンド講習会 (初年次ゼミナール 14名)			19日	第1回貴重図書特別部会	
	22日	オンデマンド講習会2回 (羽曳野・看護学研究科 各20名)			21日	前期第1回総合図書館中百舌鳥選書会議	
	23日	(LMS) ライブラリートーク「はやぶさ式思考法」川口淳一郎氏 (宇宙航空研究開発機構 (JAXA) 宇宙科学研究所) (454名)			7月	1日	第2回学術情報センター図書館委員会 学生選書 (web選書) (~7/14) ミニ展示 (総合図書館中百舌鳥)「EXPO 1970→2025」(~10/11)
	24日	(LMS) ライブラリーステージ ボランティア・市民活動センター V-station、謎解きイベント制作団体F-enigma				8日	オンデマンド講習会 (人間社会システム科学研究科 1名)
	25日	オンデマンド講習会 (初年次ゼミナール 12名) オンデマンド講習会 (初年次ゼミナール 14名) オンデマンド講習会 (初年次ゼミナール 15名)		10日		オンデマンド講習会 (教育福祉学類 5名)	
	26日	オンデマンド講習会 (看護学 1名)		12日		レポート・論文執筆時の文献検索法講習会 Scopus/ Mendeley (38名/24名) 中百舌鳥キャンパス 第2回ヒューマンサイエンス系図書室専門部会	
	5月	8日		オンデマンド講習会 (羽曳野・総合リハビリテーション学 類 25名) オンデマンド講習会 (初年次ゼミナール 15名) オンデマンド講習会 (初年次ゼミナール 14名)		22日	第2回羽曳野図書館センター運営委員会
		15日		第1回学術情報センター図書館委員会 (LMS)「楽しみながら英語力がつく英語多読入門講座」稲垣 スーチン准教授 (15名) (LMS) ライブラリーステージ 奇術部 オンデマンド講習会 (初年次ゼミナール 55名)		25日	第2回経済・経営・法律系図書室専門部会
		22日		オンデマンド講習会 (初年次ゼミナール 14名)	30日	第1回大学図書館近畿イニシアティブ運営委員会 (京都大学) 出席者: 学術情報課長代理	
		23日		第1回経済・経営・法律系図書室専門部会	8月	1日	貴重図書展示 (総合図書館中百舌鳥)「絵で見る古典」(~9/30)
	5月	8日		オンデマンド講習会 (羽曳野・総合リハビリテーション学 類 25名) オンデマンド講習会 (初年次ゼミナール 15名) オンデマンド講習会 (初年次ゼミナール 14名)		7日	オンデマンド講習会 (人間社会システム科学研究科 1名)
15日		第1回学術情報センター図書館委員会 (LMS)「楽しみながら英語力がつく英語多読入門講座」稲垣 スーチン准教授 (15名) (LMS) ライブラリーステージ 奇術部 オンデマンド講習会 (初年次ゼミナール 55名)	13日	(メール審議) 羽曳野図書館センター運営委員会 (~10/3)			
22日		オンデマンド講習会 (初年次ゼミナール 14名)	19日	レポート・論文執筆時の文献検索法講習会 Nursing and Allied Health database (8名) 羽曳野キャンパス ヒューマンサイエンス系図書室蔵書点検 (~8/23)			
23日		第1回経済・経営・法律系図書室専門部会	21日	(メール審議) 経済・経営・法律系図書室専門部会 (~8/28)			
24日		第1回ヒューマンサイエンス系図書室専門部会 (メール審議) ヒューマンサイエンス系図書室専門部会 (~6/26)	26日	経済・経営・法律系図書室蔵書点検 (~8/30)			
29日		(LMS) ライブラリーステージ ボランティア・市民活動センター V-station オンデマンド講習会 (初年次ゼミナール 14名)	9月	2日	総合図書館中百舌鳥蔵書点検 (~9/6)		
30日		オンデマンド講習会 (教育福祉学類 1名) 第1回羽曳野図書館センター運営委員会		5日	第3回経済・経営・法律系図書室専門部会 りんくう図書室蔵書点検		

- 9月 9日 第1回図書館WG (杉本キャンパス)  
羽曳野図書館センター蔵書点検 (～9/13)
- 12日 JUSTICE版元提案説明会 (一橋大学) (～13日)  
参加者: 専門役1名
- 17日 第2回図書館WG (中百舌鳥キャンパス)
- 19日 前期第2回総合図書館中百舌鳥選書会議
- 27日 第3回ヒューマンサイエンス系図書室専門部会  
貴重図書展示 (経済・経営・法律系図書室)「堺紡績所 ー2番目の近代的紡績工場ー」(～4/7)
- 30日 Library Months Autumn ((LMA) と記載) 開催  
(～11/29、一部～12/28)  
(LMA) 物臭太郎杯読書感想句コンクール (～10/25)

- 10月 1日 図書館アンケート (学生対象) (～10/31)  
貴重図書展示 (総合図書館中百舌鳥)「源氏物語の世界」  
(～12/28)  
第3回図書館WG (あべのメディックス)
- 2日 (LMA)「読書の秋!好きな本を紹介しよう」紹介コメント募集 (～10/25)
- 4日 オンデマンド講習会 (人間社会システム科学研究科 12名)
- 8日 (LMA) レポート・論文執筆時の文献検索法講習会 CINAHL Plus with Full Text (7名) 羽曳野キャンパス
- 10日 第2回りんくう図書室専門部会
- 11日 オンデマンド講習会 (人間社会システム科学研究科 12名)  
(LMA) レポート・論文執筆時の文献検索法講習会 SciFinder (応用編) (7名) 中百舌鳥キャンパス
- 15日 第4回図書館WG (中百舌鳥キャンパス)
- 16日 (LMA) テーマ展示 (総合図書館中百舌鳥)「ダイバーシティ (多様性) を考える」(～12/28)
- 21日 第3回学術情報センター図書館委員会  
(メール審議) りんくう図書室専門部会 (～10/25)
- 24日 (LMA) レポート・論文執筆時の文献検索法講習会 Scopus/Mendeley (21名/17名) 中百舌鳥キャンパス  
(LMA) ライブラリートーク「いのち輝く未来社会のデザイン」橋爪紳也教授 (20名)
- 25日 図書館見学 大阪府立三島高等学校 (57名)
- 28日 展覧と講演「絵双六と源氏物語」青木鶴子教授 (17名)
- 29日 (LMA) 本のPOP講習会 松下智子氏 (紀伊國屋書店) (10名)
- 31日 (LMA) レポート・論文執筆時の文献検索法講習会 日経テレコン・日経BP (11名) 中百舌鳥キャンパス

- 11月 1日 (LMA)「スポーツの秋!ポッチャ体験会」ポッチャ部、奥田邦晴教授
- 5日 第5回図書館WG (あべのメディックス)
- 6日 第4回ヒューマンサイエンス系図書室専門部会  
全学一斉防災避難訓練
- 7日 2020年電子ジャーナル及びデータベース 入札
- 11日 (メール審議) 羽曳野図書館センター運営委員会 (～11/25)
- 15日 第2回大学図書館コンソーシアム連合運営委員会 (国立情報学研究所) 出席者: 学術情報課長代理
- 19日 後期第1回総合図書館中百舌鳥選書会議  
第6回図書館WG (3キャンパス遠隔会議)
- 22日 公立大学協会図書館協議会第2回拡大役員会 (新大阪丸ビル)  
出席者: 図書館長、学術情報課長代理
- 28日 第4回経済・経営・法律系図書室専門部会
- 29日 貴重図書特別部会講演会「源氏物語の意匠ー華道・香道・衣装ー」岩坪健氏 (同志社大学教授) (44名) (I-siteなんば)  
貴重図書展示 (I-siteなんば)「源氏飛双六」(レプリカ) (～4/7)

- 12月 2日 テーマ展示 (羽曳野図書館センター)「料理」というクリエイティブな行為: おいしいアイデアの本」(～2/28)  
第7回図書館WG (あべのメディックス)

- 12月 3日 第3回羽曳野図書館センター運営委員会
- 16日 第8回図書館WG (あべのメディックス)
- 17日 図書館シンポジウム「オープンアクセス:これまでとこれから」  
大阪市立大学共催 (3キャンパス遠隔) (54名)
- 19日 図書館見学 尼崎小田高等学校 (41名)
- 25日 オンデマンド講習会2回 (羽曳野・看護学類 各60名)

- 2020年 6日 貴重図書展示 (総合図書館中百舌鳥)「歳時記春」(～3/31)  
1月 学生選書展示 (総合図書館中百舌鳥、羽曳野図書館センター、りんくう図書室) (～3/31)
- 14日 第9回図書館WG (あべのメディックス)
- 15日 学生ライブラリストスタッフ募集 (～2/12)
- 24日 第3回大学図書館コンソーシアム連合運営委員会 (国立情報学研究所) 出席者: 学術情報課長代理
- 28日 第10回図書館WG (あべのメディックス)

- 2月 3日 第4回学術情報センター図書館委員会
- 4日 新大学に向けての検討課題ミーティング (大阪市立大学、大阪府立大学) (2キャンパス遠隔会議)
- 5日 2020年度国内発行雑誌 入札
- 17日 (メール審議) ヒューマンサイエンス系図書室専門部会 (～2/17)  
第4回羽曳野図書館センター運営委員会
- 19日 第5回経済・経営・法律系図書室専門部会  
第11回図書館WG (あべのメディックス)
- 20日 公立大学協会図書館協議会近畿地区総会 (奈良県立医科大学)  
出席者: 学術情報課長代理
- 21日 第5回ヒューマンサイエンス系図書室専門部会  
後期第2回総合図書館中百舌鳥選書会議
- 26日 新大学に向けての検討課題ミーティング (大阪市立大学、大阪府立大学) (2キャンパス遠隔会議)

- 3月 6日 (メール審議) 経済・経営・法律系図書室専門部会 (～3/11)  
ラーニングcommons (C5棟、B2棟)、グループ研究室 (総合図書館中百舌鳥)、グループ学習室 (羽曳野図書館センター) の利用停止 (～3/31) (新型コロナウイルス感染拡大防止対策)  
学外利用者及び府民利用者の図書館サービス停止 (～3/31) (新型コロナウイルス感染拡大防止対策)
- 16日 大学図書館コンソーシアム連合JUSTICE運営委員会 (オンライン会議) 出席者: 学術情報課長代理
- 19日 新大学に向けての検討課題ミーティング (大阪市立大学、大阪府立大学) (2キャンパス遠隔会議)
- 23日 第12回図書館WG (大阪市立大学医学部学舎)
- 24日 (メール審議) 第2回貴重図書特別部会 (～3/30)
- 25日 総合図書館中百舌鳥休館 (～3/31) (新型コロナウイルス感染拡大防止対策)
- 26日 経済・経営・法律系図書室、ヒューマンサイエンス系図書室、理系ジャーナルセンター、ラーニングcommons (C5棟、B2棟) 休室 (～3/31) (新型コロナウイルス感染拡大防止対策)

## ■ 学外機関委員等嘱任

組 織	分 担	期 間
公立大学協会図書館協議会	HP委員会委員	2019年度（2019年4月1日～2020年3月31日）
公立大学協会図書館協議会近畿地区	地区幹事館	
大学図書館コンソーシアム連合（JUSTICE）	運営委員 赤崎 久美 （学術情報課長代理）	
大学図書館近畿イニシアティブ	運営委員、広報・Web専門委員 赤崎 久美 （学術情報課長代理） 運営委員 長谷川 真奈美 （学術情報課係長）	
大阪府立図書館協議会委員	沼倉 宏 （図書館長）	

## ■ 学術情報課スタッフ

学術情報センター図書館長	沼倉 宏
学術情報課長	大久保 正明
学術情報課長代理	赤崎 久美
学術情報課員	長谷川 真奈美（係長） 大前 富美（係長） 小池 理乃（主任） 柴田 幸穂（係員） 専門役3名 フルタイム契約職員6名

## 編集後記

『図書館年報』第2号をお届けいたします。本号の編集作業を終えようとしている夏の終わりになっても、コロナウイルス感染症の影響は大きく、本学では後期もオンライン授業が実施されることとなりました。『図書館年報』の前身、前々身である『学術情報センター年報』、『総合情報センター年報』から数えると、25年にわたって図書館にまつわる出来事を記録してきたこととなりますが、近年体験したさまざまな事象は、今後確実に大きな歴史上の出来事となっていくのだろうと実感しています。改めて記録すること、後世のために記すことの重要性を感じました。

（学術情報課長代理 赤崎）

■【附録】 広報ポスター

Library Months Spring 2019  
Library Talk やれる理由こそが着想を生む。 -はやぶさ式思考法-  
4/23 Tue 13:00-14:20  
英語多読入門  
4/2 Tue-5/31 Fri  
ポイントカードサービス  
4/2 Tue-9/25 Wed  
ライブライブラリーステージ  
4/17 Wed 13:30-14:40  
4/24 Wed 13:30-14:40  
5/15 Wed 14:35-16:00  
5/29 Wed 13:30-14:30

4/2-5/31 Library Months April

新人生に薦める100冊の本  
2019.4.2 Tue-5.31 Fri  
総合図書館 総合活動 羽曳野図書館センター

4/2-5/31 テーマ展示

Library Months Spring 2019  
脱出ゲーム『図書館×謎解き』  
府大図書館に届いた謎の本  
2019.4.2 Tue-5.31 Fri  
作者不明、タイトル不明、手掛かりは本に記された「番号」のみ  
例題 横断してみよう！  
各行を順に埋め矢印をよみ最後は左下からよめ

4/2-5/31 脱出ゲーム

大阪府立大学 貴重書名品展  
期間：2019年4月2日（火）～6月2日（日）  
場所：総合図書館中百古島1階

4/2-6/2 貴重図書展示

大阪社会事業  
史料展示コーナー historia 企画展示  
2019.4.2-9.30

4/2-9/30 historia展示

和泉国の名所・名産  
日時：2019年4月8日（月）～9月25日（水）  
場所：経済・経営・法律学部図書室（B3棟6階）

4/8-9/25 貴重図書展示

Library Months Spring 2019  
新入生に贈る ライブラリーステージ  
4/17 Wed 13:30-14:40  
4/24 Wed 13:30-14:40  
5/15 Wed 13:30-14:30  
5/29 Wed 13:30-14:30

4/17-5/29 ライブラリーステージ

Library Months Spring 2019  
ライブライブラリートーク  
2019/4/23 Tue 13:00-14:20

4/23 ライブラリートーク

Library Months Spring 2019  
楽しみながら英語力がつく 英語多読入門  
2019/5/15 Wed 14:35-16:15

5/15 英語多読入門



第3回物奥太郎杯  
読書感想句コンクール

読書感想句コンクールとは、読書を通じて感じたことや考えたことを、50文字以内の短歌形式で表現するものです。読書を通じて感じたことや考えたことを、50文字以内の短歌形式で表現するものです。

応募対象：9/30～10/25  
10/11(金)～10/25(木) 10:00～17:00

賞品：読書感想句コンクール賞状、読書感想句コンクール賞品、読書感想句コンクール賞品

9/30-10/25  
読書感想句コンクール投票

学生対象  
図書館アンケート実施!

2019年10月1日～10月31日

学術情報センター図書館では、図書館・図書室、ラーニング commonsのサービス充実のためアンケートを実施いたします。みなさまからのご意見・ご感想は、今後の調査サービスの参考とさせていただきますので、ご協力よろしくお願いいたします。

回答者の中から抽選で、下記の商品をおプレゼント!

- ★A賞 Bluetoothイヤホン 1名様
- ★B賞 モバイルバッテリー 1名様
- ★C賞 図書カード500円分 5名様

抽選に外れた方にも、100名様に図書カード(マスキングテープ、クリアファイル等)をおプレゼントします。

10/1-31 図書館アンケート

ライブリーディング  
いのちを輝く未来社会のデザイン  
1979大塚博太郎 2025大塚・国富万葉(仮)にて

10.24(木) 16:15-17:15

第3回読書感想句コンクール

9.30(木)～10.25(木)

テーマ講演「ダイバーシティ・多様性について考える」  
10.16(水)～10.23(水) 10:00-11:00

スゴフの秋! ポッチャ特撮会  
11.1(金) 13:00-14:00

読書の秋! 好きな本を紹介しよう  
10.1(火)～10.25(金)

本のPOP講習会 10.29(火) 14:35-16:05

レポート・論文執筆時の文献検索法講習会

10/1-11/29  
Library Months Autumn

源氏物語の世界

期間：2019年10月1日(火)～12月28日(土)

場所：総合図書館中百舌鳥1階

大塚博太郎の源氏物語を、現代の視点から読み解く。源氏物語の世界を、現代の視点から読み解く。

10/1-12/28 貴重図書展示

史料展示コーナー historia 企画展示

大阪府立放射線中央研究所の歩み  
2019.10.1 TUE - 2020.3.31 TUE

大塚博太郎研究 x 学術情報センター図書館

10/1-3/31 historia展示

レポート・論文執筆時の文献検索法講習会

データベースの基本的な使い方、シソーラス検索や翻訳機能、参考文献リストの作成まで、レポート・論文執筆時に役立つ検索テクニックを家庭形式で紹介します。初めての方、疑問が残っている方にもおすすめです。

日時：10月8日(火) 14:35～16:05  
場所：羽曳野キャンパス L202教室

CINAHL Plus with Full Text  
分野：看護学、生体臨床医学、健康科学、代替医学、消費者健康等  
収録年：1937年～(提供元 EBSCO)

10/8 データベース講習会

10/11(金) SciFinder 必用編  
10/24(木) Scopus & Mendeley  
10/31(木) 日経テレコン 日経BP

10/11(金) 14:35～15:05  
10/24(木) 14:35～15:05  
10/31(木) 10:15～11:05

文献検索法講習会

10/11-31 データベース講習会

ダイバーシティ  
多様性を考える  
Life style? Value Handicapped Sexual? Race Age Nationality

「多様性」を意味するダイバーシティという言葉は、最近では、企業が人種・国籍・性別・年齢・障害を問わずに人材活用すること(ダイバーシティ・マネジメント)の意味で多く使われています。今回の展示では、加えて「生き方の多様性」まで広げて調査結果を展示します。

展示期間：10月16日(水)～12月28日(土)  
展示場所：総合図書館中百舌鳥1F(C5棟)

10/16-12/28 テーマ展示

OPEN ACCESS WEEK 2019

だれのためのオープン化?  
オープンな仕組みにおける平等を再考しよう  
OPEN for Win? Equity in Open Knowledge

2019.10.21-10.27

オープンアクセス(OA)とは?  
オープンアクセス(OA)に関する理由?

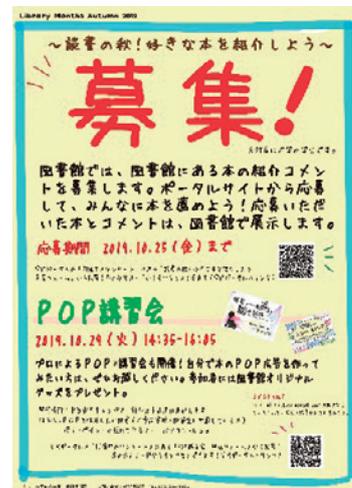
10/21-27  
オープンアクセスウィーク



10/24 ライブラリートーク



10/28 貴重図書講演会



10/29 POP講習会



11/1 ボッチャ体験会



11/11 読書感想句コンクール結果発表



11/29 貴重図書講演会



12/2-2/28 テーマ展示



12/17 公開シンポジウム



1/6-3/31 貴重図書展示

**学生選書**

展示期間：2020年1月6日(月)～3月31日(火)

総合図書館中古島1F 展示コーナー (283冊)  
 羽曳野図書館センター 展示コーナー (152冊)  
 りんくう図書館 学生選書コーナー (122冊)

ブックマークの書き方の  
 システムを解説しています

〒年：大阪府立大学 総合情報センター 図書館  
 〒年：大阪府立大学 図書館

1/6-3/31 学生選書展示

**2020年度前期 学生ライブラリースタッフ募集**

業務内容：ターニングコンシスの利用サポート  
 図書館での企画展等イベントの補助業務

応募資格：○2020年4月1日時点で2年次以上に在籍する学生(学域・学部・研究科)  
 ◎採用試験・事前研修に参加可能な方  
 ◎週に2時間以上勤務可能な方

募集人数：15名程度

応募期間：2020年1月15日(水)～2月12日(水)まで  
 (後日採用追加あり)

応募方法：応募申請書を学生ポータルまたは総合図書館申請窓口のカウンターで入手し、メールで送付または総合図書館申請窓口のカウンターまでご持参ください。  
 後日担当者より採用開始日をお知らせします。

※勤務体制や給与等、詳細は学生ポータルのお知らせ「2020年度前期 学生ライブラリースタッフを募集します!」をご覧ください。

URL: <https://portal.osakafu-u.ac.jp/>

問い合わせ先：総合図書館 学生ライブラリースタッフ採用担当  
 メール: [library\\_event@lib.osakafu-u.ac.jp](mailto:library_event@lib.osakafu-u.ac.jp)  
 電話: 072-254-9151

1/15-2/12  
 学生ライブラリースタッフ募集

## 図書館年報 2019

発行日 2020年9月30日

発行者 大阪府立大学学術情報課

〒599-8531 大阪府堺市中央区学園町1番1号